

令和7年度第2回

徳島県地域職業能力開発促進協議会資料

令和8年2月26日

徳島労働局職業安定部訓練課

徳島県経済産業部産業人材課

資料一覧

議題（１）令和７年度徳島県地域職業訓練実施状況について

- ・徳島県地域職業訓練実施計画対象公的職業訓練一覧
- ・ハロートレーニング（離職者向け）の令和７年度実績
（令和７年４月～令和７年１２月開講分）
- ・職業訓練の周知・広報及び理解促進に向けた取組

議題（２）障害者委託訓練におけるPDCA評価に関する報告について

- ・障害者委託訓練におけるPDCA評価の実施について
- ・障がい者委託訓練におけるPDCA評価県別個票様式

議題（３）令和８年度徳島県地域職業訓練実施計画（案）について

- ・令和８年度徳島県地域職業訓練実施計画（案）
- ・求職者支援訓練「地域枠」活用状況

議題（４）訓練効果の把握・検証等（訓練分野の選定）について

- ・介護分野の求人・求職の動向

参考資料

- ・R9. 4～テクノスクール再編後の訓練科編成

徳島県地域職業訓練実施計画対象公的職業訓練一覧

訓練種別	根拠法令	実施主体・施設	訓練の態様	対象者	実施方法		
公共職業訓練	職業能力開発促進法	徳島県	施設内訓練	学卒者訓練	15歳以上(一部18歳以上)の若者	県内3か所(中央、西部、南部)の各テクノスクールで実施。 受講希望者は各テクノスクールに申し込み、選考により可否を決定する。	
				離転職者訓練	15歳以上の離職者 (主として雇用保険受給者)	県内3か所の各テクノスクールで実施、ただし現在実施しているのは西部テクノスクールのみ。 受講希望者は各ハローワーク経由で申し込み、ハローワークの受講あっせんを受ける。	
				在職者訓練	在職者	県内3か所(中央、西部、南部)のテクノスクールで実施。	
			委託訓練	15歳以上の離職者 (主として雇用保険受給者)	県内3か所のテクノスクールより委託を受けた、民間業者で実施。 受講希望者は各ハローワーク経由で申し込み、ハローワークの受講あっせんを受ける。		
			障がい者等に対する訓練	障害者の雇用の促進等に関する法律(第2条第1号)に規定する障がい者であって、公共職業安定所に求職申込を行っている者	県内3か所のテクノスクールより委託を受けた、企業、社会福祉法人、NPO法人、民間教育機関等で実施。 受講希望者は各ハローワーク経由で申し込み、ハローワークの受講あっせんを受ける。		
		高年齢・障害・求職者 雇用支援機構 徳島支部	施設内訓練	離転職者訓練	15歳以上の離職者 (主として雇用保険受給者)	ポリテクセンター徳島で実施。 受講希望者は各ハローワーク経由で申し込み、ハローワークの受講あっせんを受ける。	
				在職者訓練	在職者	ポリテクセンター徳島で実施。	
		求職者支援訓練	法律(職業訓練法) 求職者の就職支援に関する特 定	徳島労働局	基礎コース	15歳以上の離職者 (主として雇用保険の受給が出来ない者) 社会人としての基本的スキルを学ぶことを目的とする。	審査及び認定は、高障機構で行い、民間教育機関で実施。 受講希望者は各ハローワーク経由で申し込み、ハローワークの受講あっせんを受ける。
					実践コース	15歳以上の離職者 (主として雇用保険の受給が出来ない者) 社会人としての基本的スキルに加え、より専門的、実践的なスキルを学ぶことを目的とする。	

黄色 : ハローワーク経由で申し込みを行う公共職業訓練

オレンジ : 訓練施設に申し込みを行う公共職業訓練

ピンク : ハローワーク経由で申し込みを行う求職者支援訓練

水色 : 訓練施設に申し込みを行う在職者訓練

ハロートレーニング（離職者向け）の令和7年度実績（令和7年4月～令和7年12月開講分）

1 離職者向けの公的職業訓練の分野別訓練規模

36_徳島		総計		
分野		コース数	定員	受講者数
公共職業訓練（離職者向け） + 求職者支援訓練（実践コース）	IT分野	13	213	129
	営業・販売・事務分野	17	210	149
	医療事務分野	1	20	11
	介護・医療・福祉分野	11	160	75
	農業分野	0	0	0
	旅行・観光分野	0	0	0
	デザイン分野	5	73	56
	製造分野	9	123	55
	建設関連分野	7	95	29
	理容・美容関連分野	4	45	24
	その他分野	7	40	39
（求職者支援訓練） （基礎コース）	基礎	5	63	42
合計		79	1,042	609
（参考） デジタル分野		19	291	140

用語の定義

※本資料における用語は、以下のとおり定義しています。

「コース数」

当該年度中に開講したコースの数。

「定員」

当該年度中に開講した訓練コースの定員の数。

「受講者数」

当該年度中に開講したコースに入校した者の数。

「応募倍率」

当該訓練の定員を100とした時の、受講を申し込んだ者の数の倍率。

「定員充足率」

当該訓練の定員に対する受講者数の割合。

「デジタル分野」

IT分野（ITエンジニア養成科など）、デザイン分野（WEBデザイン系のコースに限る）等。

※数値は速報値のため、今後変動の可能性がある。

2 離職者向けの公的職業訓練の制度別、分野別訓練の実施状況

分野		公共職業訓練(都道府県:委託訓練)					求職者支援訓練				
		コース数	定員	受講者数	応募倍率	定員充足率	コース数	定員	受講者数	応募倍率	定員充足率
公共職業訓練(離職者向け) + 求職者支援訓練(実践コース)	IT分野	10	167	108	74.9%	64.7%	3	46	21	58.7%	45.7%
	営業・販売・事務分野	2	39	16	41.0%	41.0%	15	171	133	103.5%	77.8%
	医療事務分野	1	20	11	60.0%	55.0%	0	0	0	-	-
	介護・医療・福祉分野	9	130	60	53.8%	46.2%	2	30	15	60.0%	50.0%
	農業分野	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-
	旅行・観光分野	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-
	デザイン分野	0	0	0	-	-	5	73	56	112.3%	76.7%
	製造分野	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-
	建設関連分野	1	5	2	60.0%	40.0%	0	0	0	-	-
	理容・美容関連分野	0	0	0	-	-	4	45	24	66.7%	53.3%
	その他分野	1	10	8	80.0%	80.0%	0	0	0	-	-
基礎 求職者支援訓練(基礎)	-	-	-	-	-	5	63	42	87.3%	66.7%	
合計	24	371	205	63.1%	55.3%	34	428	291	90.9%	68.0%	
(参考) デジタル分野	2	40	19	57.5%	47.5%	8	119	77	91.6%	64.7%	
デザイン分野(うちデジタル分野) ※基礎含む						5	73	56	112.3%	76.7%	
IT分野(うちデジタル分野) ※基礎含む						3	46	21	58.7%	45.7%	

※数値は速報値のため、今後変動の可能性がある。

分野	公共職業訓練(都道府県:施設内訓練)					公共職業訓練(高齢・障害・求職者雇用支援機構)				
	コース数	定員	受講者数	応募倍率	定員充足率	コース数	定員	受講者数	応募倍率	定員充足率
IT分野	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-
営業・販売・事務分野	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-
医療事務分野	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-
介護・医療・福祉分野	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-
農業分野	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-
旅行・観光分野	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-
デザイン分野	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-
製造分野	0	0	0	-	-	9	123	55	51.2%	44.7%
建設関連分野	0	0	0	-	-	6	90	27	32.2%	30.0%
理容・美容関連分野	0	0	0	-	-	0	0	0	-	-
その他分野	0	0	0	-	-	6	30	31	133.3%	103.3%
合計	0	0	0	-	-	21	243	113	54.3%	46.5%
(参考) デジタル分野	0	0	0	-	-	9	132	44	37.1%	33.3%

※数値は速報値のため、今後変動の可能性がある。

令和7年度 徳島県委託訓練実施状況（令和7年4月～令和7年12月開講）

訓練コース分野	訓練科名	訓練期間 開始年月日	訓練期間 終了年月日	定員	申込者数	受講者数	応募倍率	定員充足率	訓練実施施設名
02 IT分野	IT技能科1	R7.5.29	R7.8.28	13	12	9	92.3%	69.2%	四国進学会 阿南校
02 IT分野	IT技能科1	R7.5.30	R7.8.29	11	9	7	81.8%	63.6%	吉野川市文化研修センター
02 IT分野	WEBシステム開発実践科1	R7.6.11	R7.12.10	20	11	10	55.0%	50.0%	株式会社QLIPインターナショナル クリッププログラミングスクール
02 IT分野	IT技能科1	R7.6.13	R7.9.12	19	11	10	57.9%	52.6%	四国進学会 藍住校
02 IT分野	テレワーク実務科	R7.8.21	R8.2.20	20	15	14	75.0%	70.0%	株式会社QLIPインターナショナル クリッププログラミングスクール
02 IT分野	IT基礎科（短時間コース）	R7.9.1	R7.11.28	15	19	15	126.7%	100.0%	四国進学会 阿南校
02 IT分野	IT技能科2	R7.9.18	R7.12.17	19	12	12	63.2%	63.2%	四国進学会 藍住校
02 IT分野	デジタル人材育成科	R7.11.26	R8.5.25	20	12	9	60.0%	45.0%	株式会社QLIPインターナショナル クリッププログラミングスクール
02 IT分野	IT技能科2	R7.12.1	R8.2.27	15	15	13	100.0%	86.7%	四国進学会 阿南校
02 IT分野	IT基礎科	R7.12.16	R8.3.13	15	9	9	60.0%	60.0%	四国進学会 藍住校
計				167	125	108	74.9%	64.7%	
03 営業・販売・事務分野	事務科1	R7.7.11	R7.10.10	20	5	5	25.0%	25.0%	能昇経理情報専門学校
03 営業・販売・事務分野	事務科2	R7.12.24	R8.3.23	19	11	11	57.9%	57.9%	能昇経理情報専門学校
計				39	16	16	41.0%	41.0%	
04 医療事務分野	医療事務科1	R7.8.1	R7.10.31	20	12	11	60.0%	55.0%	株式会社 ニチイ学館 徳島支店
計				20	12	11	60.0%	55.0%	
05 介護・医療・福祉分野	保育士科4	R7.4.1	R9.3.17	5	5	4	100.0%	80.0%	徳島文理大学短期大学部
05 介護・医療・福祉分野	介護福祉士科35	R7.4.2	R9.3.17	18	7	6	38.9%	33.3%	四国大学短期大学部
05 介護・医療・福祉分野	保育士科3	R7.4.2	R9.3.17	5	5	4	100.0%	80.0%	四国大学短期大学部
05 介護・医療・福祉分野	介護福祉士科34	R7.4.4	R9.3.15	37	10	10	27.0%	27.0%	専門学校健祥学園
05 介護・医療・福祉分野	介護福祉士科36	R7.4.7	R9.3.15	5	1	1	20.0%	20.0%	専門学校徳島六吹カレッジ
05 介護・医療・福祉分野	保育士科1	R7.4.7	R9.3.15	5	5	5	100.0%	100.0%	専門学校徳島六吹カレッジ
05 介護・医療・福祉分野	介護実務者・同行援護研修科1	R7.5.28	R7.11.27	20	13	10	65.0%	50.0%	社会福祉法人 白寿会
05 介護・医療・福祉分野	介護実務者・同行援護研修科2	R7.9.1	R8.2.27	20	13	11	65.0%	55.0%	公益社団法人徳島県労働者福祉協議会
05 介護・医療・福祉分野	介護実務者・同行援護研修科3	R7.12.1	R8.5.29	15	11	9	73.3%	60.0%	社会福祉法人 白寿会
計				130	70	60	53.8%	46.2%	
12 輸送サービス分野	大型1種ドライバー養成科	R7.10.1	R7.11.12	10	8	8	80.0%	80.0%	株式会社 阿波自動車学校
計				10	8	8	80.0%	80.0%	
18 建設関連分野	左官技能科	R7.11.17	R8.2.16	5	3	2	60.0%	40.0%	徳島県左官業協会
計				5	3	2	60.0%	40.0%	
合計				371	234	205	63.1%	55.3%	
うちデジタル分野計				40	23	19	57.5%	47.5%	

令和7年度 求職者支援訓練実施状況（令和7年4月～令和7年12月開講）

訓練コース分類	訓練コース分野	訓練科名	訓練期間 開始年月日	訓練期間 終了年月日	定員	申込者数	受講者数	応募倍率	定員充足率	訓練実施施設名
基礎コース	03 営業・販売・事務分野	職場で使えるパソコン実務科	R7.5.13	R7.9.12	13	8	5	61.5%	38.5%	アイズ情報有限会社佐古教室
基礎コース	03 営業・販売・事務分野	仕事に役立つパソコン技能科	R7.6.30	R7.9.29	10	10	8	100.0%	80.0%	有限会社徳島ワープロ教室
基礎コース	03 営業・販売・事務分野	職場で使えるパソコン実務科	R7.7.15	R7.11.14	15	12	10	80.0%	66.7%	アイズ情報有限会社佐古教室
基礎コース	03 営業・販売・事務分野	仕事に役立つパソコン技能科	R7.9.29	R7.12.26	10	7	6	70.0%	60.0%	有限会社徳島ワープロ教室
基礎コース	03 営業・販売・事務分野	職場で使えるパソコン実務科	R7.11.17	R8.3.16	15	18	13	120.0%	86.7%	アイズ情報有限会社佐古教室
計（基礎）					63	55	42	87.3%	66.7%	
実践コース	02 IT分野	WEBプログラマー養成科	R7.4.21	R7.10.20	20	7	6	35.0%	30.0%	QLIPプログラミングスクール 徳島本校
実践コース	02 IT分野	WEBプログラマー養成科	R7.9.19	R8.3.18	20	10	9	50.0%	45.0%	QLIPプログラミングスクール 徳島本校
実践コース	02 IT分野	初めて学ぶVB&Pythonプログラミング実践科	R7.10.9	R8.2.6	6	10	6	166.7%	100.0%	アイズ情報有限会社佐古教室
計					46	27	21	58.7%	45.7%	
実践コース	03 営業・販売・事務分野	パソコン・宅建マスター科	R7.4.28	R7.10.27	15	15	14	100.0%	93.3%	株式会社 建築資料研究社 日建学院 徳島校
実践コース	03 営業・販売・事務分野	職場で役立つパソコン習得科	R7.5.7	R7.8.6	12	9	7	75.0%	58.3%	有限会社プロボザール徳島校
実践コース	03 営業・販売・事務分野	はじめて学ぶ！簿記・パソコン科	R7.5.9	R7.9.8	8	14	8	175.0%	100.0%	株式会社 建築資料研究社 日建学院 徳島校
実践コース	03 営業・販売・事務分野	ゼロから始めるプログラミング&オフィスワーク科	R7.5.13	R7.8.9	15	8	8	53.3%	53.3%	ライジングサン藍住校
実践コース	03 営業・販売・事務分野	はじめて学ぶ！ワード・エクセル科	R7.5.19	R7.7.18	8	14	8	175.0%	100.0%	株式会社 建築資料研究社 日建学院 徳島校
実践コース	03 営業・販売・事務分野	パソコン・事務スキルアップ科	R7.5.29	R7.8.28	10	8	7	80.0%	70.0%	有限会社徳島ワープロ教室
実践コース	03 営業・販売・事務分野	職場で役立つパソコン習得科	R7.8.7	R7.11.6	15	17	12	113.3%	80.0%	有限会社プロボザール徳島校
実践コース	03 営業・販売・事務分野	ゼロから始めるプログラミング&オフィスワーク科	R7.8.19	R7.11.18	15	7	7	46.7%	46.7%	ライジングサン藍住校
実践コース	03 営業・販売・事務分野	はじめて学ぶ！ワード・エクセル・パワーポイント科	R7.8.19	R7.12.18	15	15	15	100.0%	100.0%	株式会社 建築資料研究社 日建学院 徳島校
実践コース	03 営業・販売・事務分野	パソコン・事務スキルアップ科	R7.9.3	R7.12.2	10	7	7	70.0%	70.0%	有限会社徳島ワープロ教室
実践コース	03 営業・販売・事務分野	はじめて学ぶ！簿記・パソコン科	R7.9.19	R8.1.16	8	12	8	150.0%	100.0%	株式会社 建築資料研究社 日建学院 徳島校
実践コース	03 営業・販売・事務分野	職場で役立つパソコン習得科	R7.11.6	R8.2.5	14	14	11	100.0%	78.6%	有限会社プロボザール徳島校
実践コース	03 営業・販売・事務分野	はじめて学ぶ！ワード・エクセル科	R7.11.12	R8.2.10	10	19	10	190.0%	100.0%	株式会社 建築資料研究社 日建学院 徳島校
実践コース	03 営業・販売・事務分野	ゼロから始めるプログラミング&オフィスワーク科	R7.11.19	R8.2.18	6	10	6	166.7%	100.0%	ライジングサン藍住校
実践コース	03 営業・販売・事務分野	パソコン・事務スキルアップ科	R7.12.9	R8.3.6	10	8	5	80.0%	50.0%	有限会社徳島ワープロ教室
計					171	177	133	103.5%	77.8%	
実践コース	05 介護・医療・福祉分野	介護初任者養成科	R7.4.21	R7.6.20	15	9	9	60.0%	60.0%	公益社団法人徳島県労働者福祉協議会 ジョブカレッジとくしま
実践コース	05 介護・医療・福祉分野	介護初任者養成科	R7.10.21	R7.12.19	15	9	6	60.0%	40.0%	公益社団法人徳島県労働者福祉協議会 ジョブカレッジとくしま
計					30	18	15	60.0%	50.0%	
実践コース	11 デザイン分野	WEBデザイナー養成科	R7.5.23	R7.11.21	20	18	16	90.0%	80.0%	QLIPプログラミングスクール 徳島本校
実践コース	11 デザイン分野	基礎から実践まで幅広くWEBデザイン養成科（eラーニングA）	R7.7.15	R8.1.14	8	8	7	100.0%	87.5%	パソコンスクールアピバ（徳島）
実践コース	11 デザイン分野	基礎から実践まで幅広くWEBデザイン/マーケティング/ライティング科（eラーニングA）	R7.7.16	R8.1.15	12	28	12	233.3%	100.0%	株式会社Wonderlabo 徳島支部
実践コース	11 デザイン分野	基礎から実践まで幅広くWEBデザイン/マーケティング/ライティング科（eラーニングA）	R7.10.17	R8.4.16	13	20	13	153.8%	100.0%	株式会社Wonderlabo 徳島支部
実践コース	11 デザイン分野	WEBデザイナー養成科	R7.10.31	R8.4.28	20	8	8	40.0%	40.0%	QLIPプログラミングスクール徳島本校
計					73	82	56	112.3%	76.7%	
実践コース	19 理容・美容関連分野	仕事に活かせるアロマセラピー科	R7.5.9	R7.8.8	10	4	4	40.0%	40.0%	アロマセラピースクールカラザ
実践コース	19 理容・美容関連分野	仕事に活かせるアロマセラピー科	R7.8.19	R7.11.18	10	8	7	80.0%	70.0%	アロマセラピースクールカラザ
実践コース	19 理容・美容関連分野	ネイリスト養成科（短時間）	R7.9.19	R8.3.18	15	8	5	53.3%	33.3%	ヴィーナスネイルビューティーカレッジ 徳島校
実践コース	19 理容・美容関連分野	仕事に活かせるアロマセラピー科	R7.11.19	R8.2.18	10	10	8	100.0%	80.0%	アロマセラピースクールカラザ
計					45	30	24	66.7%	53.3%	
計（実践）					365	334	249	91.5%	68.2%	
合計					428	389	291	90.9%	68.0%	
うちデジタル分野計					119	109	77	91.6%	64.7%	

令和7年度 ポリテクセンター徳島 公共職業訓練（令和7年4月～令和7年12月開講分）

訓練実施施設名	訓練科名	訓練コース分野	訓練期間開始 年月日	訓練期間終了 年月日	定員	申込者数	受講者数	応募倍率	定員充足率
徳島職業能力開発促進センター	電気設備技術科	15 電気関連分野	R7.4.2	R7.9.30	15	7	5	46.7%	33.3%
徳島職業能力開発促進センター	電気設備技術科	15 電気関連分野	R7.7.1	R7.12.25	15	20	20	133.3%	133.3%
徳島職業能力開発促進センター	電気設備技術科	15 電気関連分野	R7.10.1	R8.3.30	15	11	8	73.3%	53.3%
徳島職業能力開発促進センター	溶接加工科	17 金属関連分野	R7.4.2	R7.9.30	12	2	2	16.7%	16.7%
徳島職業能力開発促進センター	CAD機械科	17 金属関連分野	R7.5.8	R7.10.31	14	3	3	21.4%	21.4%
徳島職業能力開発促進センター	溶接ものづくり科 (企業実習付コース)	17 金属関連分野	R7.7.1	R7.12.25	12	1	1	8.3%	8.3%
徳島職業能力開発促進センター	CAD機械科	17 金属関連分野	R7.8.1	R8.1.30	14	9	7	64.3%	50.0%
徳島職業能力開発促進センター	溶接加工科	17 金属関連分野	R7.10.1	R8.3.30	12	2	2	16.7%	16.7%
徳島職業能力開発促進センター	CAD機械科	17 金属関連分野	R7.11.4	R8.4.30	14	8	7	57.1%	50.0%
徳島職業能力開発促進センター	住宅リフォーム技術科	18 建設関連分野	R7.4.2	R7.9.30	15	6	5	40.0%	33.3%
徳島職業能力開発促進センター	住環境計画科	18 建設関連分野	R7.5.8	R7.10.31	15	2	2	13.3%	13.3%
徳島職業能力開発促進センター	住宅リフォーム技術科	18 建設関連分野	R7.7.1	R7.12.25	15	4	4	26.7%	26.7%
徳島職業能力開発促進センター	住環境計画科	18 建設関連分野	R7.8.1	R8.1.30	15	5	4	33.3%	26.7%
徳島職業能力開発促進センター	住宅リフォーム技術科	18 建設関連分野	R7.10.1	R8.3.30	15	6	6	40.0%	40.0%
徳島職業能力開発促進センター	住環境計画科	18 建設関連分野	R7.11.4	R8.4.30	15	6	6	40.0%	40.0%
徳島職業能力開発促進センター	橋渡し訓練（集合型）	その他分野	R7.4.2	R7.10.31	4	3	1	75.0%	25.0%
徳島職業能力開発促進センター	橋渡し訓練（集合型）	その他分野	R7.6.3	R7.12.25	6	5	4	83.3%	66.7%
徳島職業能力開発促進センター	橋渡し訓練（集合型）	その他分野	R7.7.1	R8.1.30	4	9	7	225.0%	175.0%
徳島職業能力開発促進センター	橋渡し訓練（集合型）	その他分野	R7.9.2	R8.3.30	6	9	7	150.0%	116.7%
徳島職業能力開発促進センター	橋渡し訓練（集合型）	その他分野	R7.10.1	R8.4.30	4	5	4	125.0%	100.0%
徳島職業能力開発促進センター	橋渡し訓練（集合型）	その他分野	R7.12.2	R8.6.30	6	9	8	150.0%	133.3%
計					243	132	113	54.3%	46.5%
うちデジタル分野					132	49	44	37.1%	33.3%

職業訓練の周知・広報及び理解促進に向けた取組

【周知広報の取組】

令和7年11月から徳島労働局訓練課【公式】Instagram開設

第5回ハロートレーニング全力PR大作戦！
令和7年11月14日（金）11時～14時30分
フレッシュフーズオオキタポルト牟岐店

第6回ハロートレーニング全力PR大作戦！
（あつまれ！おしごとキッズパーク）
令和7年11月22日（土）12時～16時 ポリテクセンター徳島

第7回ハロートレーニング全力PR大作戦！withすだちくん
令和8年2月7日（土）10時～16時 ゆめタウン徳島

【就職支援の取組】

くんかつ（訓練生求人活動）
令和7年11月21日（金）WEBデザイナー養成科

くんかつ（訓練生求人活動）
令和7年12月9日（火）WEBシステム開発実践科

【窓口職員の知識の向上のための取組】

第1回ハロートレーニングキャリアブリッジミーティング（WEBデザイン科）
令和8年1月9日（金）13時30分～15時 株式会社QLIPインターナショナル

Instagram 

はじめました!!



＼ フォロワー募集中 ／

徳島労働局 職業安定部 訓練課



@tokushima_rodofc

＼ ポリテクセンター徳島 /

求職者向け 職業訓練5コース紹介!

募集締切
12/1 [月]
お申込み先はハローワーク



＼ 1月開講 /
(6ヶ月コース)

CAD機械科コース



主な就職職種例

- ・ CAD/CAMオペレーター
- ・ 機械オペレーター
- ・ NC旋盤オペレーター
- ・ 旋盤工
- ・ フライス工 など

高い就職率!
就職率 **95.0%** (令和5年度実績)
活躍の場が幅広い!

CADや機械加工の技術は、企業の設計部門や製造部門などで幅広く使われており、男女老若が活躍できる場があります。実習では、実際に企業でよく使われているソフトや機械を学ぶため、現場に近い環境で学ぶことができます。

詳しくは右記二次元コードをスクリーンショットで検索!



＼ 1月開講 /
(6ヶ月コース)

住宅リフォーム技術科コース



主な就職職種例

- ・ 大工
- ・ 内装仕上げ
- ・ 住宅施工
- ・ 住宅営業
- ・ ハウジングアドバイザー など

高い就職率!
就職率 **82.1%** (令和5年度実績)
実習で家を建てられる!

実際に家を建てながら半造住宅の施工に必要な技術を身に付けることができます。また、リフォーム実習では受講生でリフォーム内容を決めて作り、例えば多すのや響りごたつ、ロフトを作る など自由度が高く、満足度の高い内容となっています。

詳しくは右記二次元コードをスクリーンショットで検索!



＼ 1月開講 /
(6ヶ月コース)

溶接加工科コース



主な就職職種例

- ・ 金属加工
- ・ 鉄骨組立
- ・ 溶接工 (造船)
- ・ 溶接工 (製缶) など

高い就職率!
就職率 **90.0%** (令和5年度実績)
訓練中に資格が取れる!

仕事に必要な以下の資格を訓練受講により取得できます。

- ・ ガス溶接技能講習修了証
- ・ アーク溶接特別講習修了証
- ・ 自由研習組立取組特別教育修了証
- ・ 組立作業特別教育修了証
- ・ 玉掛け技能講習修了証

詳しくは右記二次元コードをスクリーンショットで検索!



\ 1月開講 /
(6ヶ月コース)

住環境計画科コース



主な就職職種例

- ・住宅設計
- ・住宅営業
- ・ハウジングアドバイザー
- ・ショールームアドバイザーなど

高い就職率!
就職率 **84.2%** (令和5年度実績)

建築知識だけでなく、プレゼン技法も学べる!
住宅営業やパソコンソフトによる完成予想図などの資料をグループワークを通じて習得し、それを活用してプレゼンテーションを行います。計画した住宅をパソコンソフトなどを用いてお客様に魅力別に伝える技術も身につくことができます。

詳しくは右記二次元コードをスクリーンショットで検索!



\ 1月開講 /
(6ヶ月コース)

電気設備技術科コース



主な就職職種例

- ・電気工事作業
- ・電気設備等保守点検
- ・制御盤設計施工
- ・電気通信施工 など

高い就職率!
就職率 **86.0%** (令和5年度実績)

資格取得に役立つ!
受講者の多くが第2種電気工事士などの資格取得を目指して勉強し、合格しています。また訓練の中では、電気工事の業務で必要となる「電気設備技術検定」の特別教育修了証も取得できます。

詳しくは右記二次元コードをスクリーンショットで検索!



\ POINT /

訓練受講のポイント

受講料無料!
テキスト代や作業着代等は自己負担となりますが、受講料は無料です。

未経験でも安心!
未経験を前提とした基礎からしっかり学べるカリキュラム構成となっており、また実習を多く取り入れています。実際に幅広い年齢や職歴の方が受講されています。

充実した就職支援環境!
就職支援アドバイザーが常駐しており、求人への応募等に関して気軽に相談できます。

徳島県の求職者のみなさんへ
Hello Training

職業訓練 いきませんか？

さ、サポートが、
手、手厚い...!

詳しくは
2枚目を
チェック!

知らないハロ、
気づいてないハロ、
結構便利ハロ。



ハロレクハ

スワイプで
次へ

徳島県の求職者のみなさんへ
職業訓練
いきませんか？

就職に必要な スキルが身につく

基礎から
プログラミング・
WEBデザイン

パソコン系

事務系

介護系

ものづくり系

CAD、
電気設備等

介護対応を
修習中等

スワイプで
次へ

徳島県の求職者のみなさんへ
職業訓練
いきませんか？

1つでも該当する方に 職業訓練をご提案します！

- ✓ 未経験の分野の仕事にチャレンジしたい!
- ✓ スキルアップをして再就職をしたい!
- ✓ 即戦力を目指したい!

あなたの就職を、
受講中、受講後も
ハローワークが
全力サポート🔥



スワイプで
次へ

徳島県の求職者のみなさんへ
Hello Training

職業訓練 いきませんか？


あれ？ちょっと興味あるかも？

お住まいを管轄する
ハローワークの職業相談窓口へ
お問い合わせください!

徳島県内のハローワーク

- ・ハローワーク徳島
- ・ハローワーク小松島
- ・ハローワーク三好
- ・ハローワーク美馬
- ・ハローワーク阿南
- ・ハローワーク牟岐
- ・ハローワーク吉野川
- ・ハローワーク鳴門

ハロハロするハロー！
あつたつたるー！



ハロレクハ

徳島県の求職者のみなさんへ
職業訓練
いきませんか？

求職者支援制度 について

再就職・転職・スキルアップを支援

求職者支援制度

月10万円
給付金 + 無料の
職業訓練 + 就職
サポート

雇用保険の受給資格がない方も
『求職者支援制度』があります。

スワイプで
次へ

徳島県の求職者のみなさんへ
職業訓練
いきませんか？

各種手当について

受講手当	基本手当
1日あたり 500円 (上限40日)	訓練修了まで 基本手当 が支給されます
	通所手当 条件を満たす方 支給

雇用保険受給資格者の方で、
条件を満たす場合、
雇用保険の各種手当があります。

スワイプで
次へ

第5回 ハロートレーニング全力PR大作戦！

日時：令和7年11月14日（金）

場所：フレッシュフーズオオキタポルト牟岐店 11時～13時



道の駅 日和佐

ハローワーク牟岐の管内で実施する貴重な職業訓練「介護職員初任者研修科」の定員充足に向けて全力PR！

地元で人気のショッピングセンター「ポルト牟岐店」にて、訓練の周知用リーフとティッシュを85セット配布。また、「道の駅 日和佐」ではポスターの掲示とリーフの配架を依頼。

結果、職業訓練の制度に興味を示してくださる方もおり、職業訓練の周知に一定の成果があったものと考えています。応募者は最終9人となり、昨年度の4人を上回っています。

★ あつまれ！おしごとキッズパーク ★

(第6回 ハロートレーニング全力PR大作戦！)

日時：令和7年11月22日(土) 12時～16時

場所：ポリテクセンター徳島





バスの運転手体験



パワーショベル操縦体験



トラックドライバー体験



VRで車を誘導(警備)



ドローン体験(測量)



測量士のお仕事体験



小物入れ作り



4
ものづくり体験

ポリテクセンター徳島

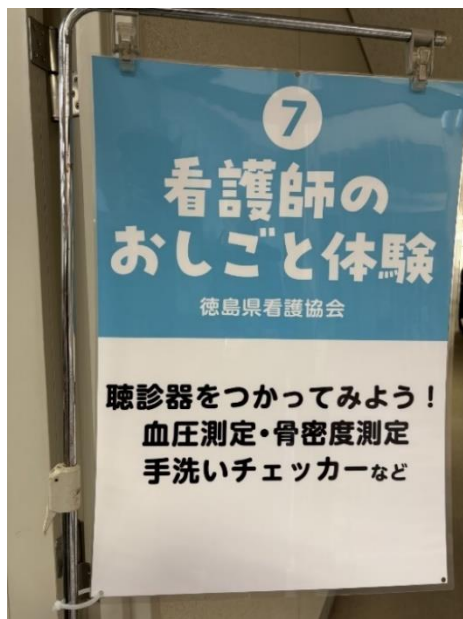
ステンレス製小物入れを作ろう
ステンレスの板をプレスで曲げて、
本格的なものづくり体験！

マイはし作り

かんなどで木を削って
毎日使える「おはし」を作ろう！



マイはし作り



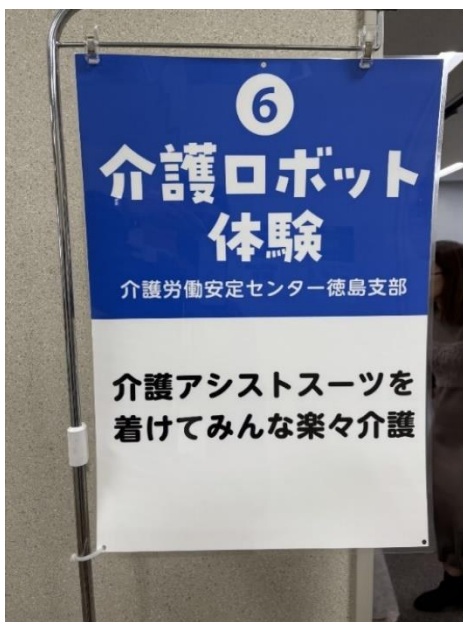
7
看護師の
おしごと体験

徳島県看護協会

聴診器をつかってみよう！
血圧測定・骨密度測定
手洗いチェッカーなど



看護師のおしごと体験



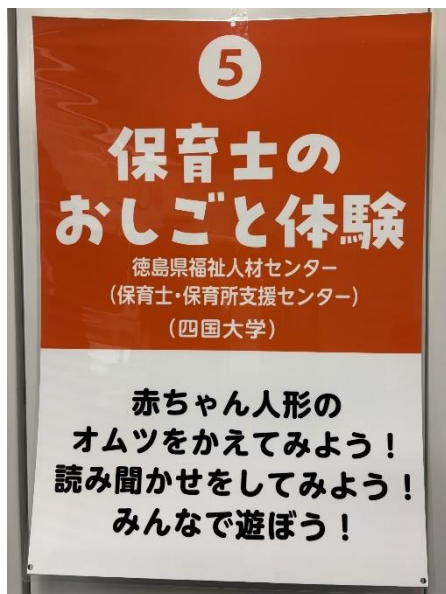
6
介護ロボット
体験

介護労働安定センター徳島支部

介護アシストスーツを
着けてみんな楽々介護



介護ロボット体験



徳島労働局職業安定部訓練課

11月の「人材開発促進月間」の取組としてポリテクセンター徳島と協力し、「あつまれ！おしごとキッズパーク」を開催。将来の担い手となる子どもやその保護者を対象に、9種類のお仕事を楽しみながら体感してもらい、各業界の魅力を発信するとともに、就職に向け必要な知識や技能を習得する公的職業訓練のPRを行いました。

来場者は、こども378人、大人306人 合計684人でした。

第7回ハロートレーニング全力PR大作戦！ with すだちくん



日時：令和8年2月7日（土）10時～16時

場所：ゆめタウン徳島 2階 ハニーズ前



集客力の高い商業施設「ゆめタウン徳島店」において、ハローワークを利用していない求職者に対し、職業訓練制度の周知と受講促進を目的とした職業訓練のPRイベントを、徳島県とすだちくんとともに実施しました。当日は、4月開講の長期高度人材育成コース「保育士科」、「介護福祉士科」を中心に周知を行い、リーフレットやティッシュ等のPRグッズ420セットを配布しました。また、相談ブースでは2名の方に対し、訓練内容等について個別説明を実施しました。

その結果、「保育士科」に1名の方が応募を希望され、もう1名は「介護福祉士科」を検討中となりました。

「ハロートレーニング キャリアブリッジミーティング」 実施要領

徳島労働局職業安定部訓練課

1 目的

現在、デジタル分野等の職業訓練コースの理解促進に向け、ハローワーク職員を対象とした訓練実施施設説明会・見学会を実施しているが、令和6年度のデジタル分野の就職率は、委託 66.7%、求職者支援訓練 70.7%と改善傾向にあるが、依然として改善の余地がある。

デジタル分野はシステム開発やWebデザインなど専門性が高く、修了後の職種や業務内容が多様であるため、ハローワーク職員が十分な知識を持たない場合、求職者への説明や適切なコース選定が困難となり、訓練効果が最大限に発揮されない恐れがある。

これは、訓練修了後のキャリアパスが明確でないことや、企業ニーズとの乖離が要因と考えられる。

この課題を踏まえ、従来の説明会・見学会の取組をさらに発展させ、企業にも参加いただき、訓練実施施設・企業・ハローワークの三者による意見交換を通じて、訓練内容と企業ニーズを共有する場を設けることで、次の効果を目指す。

- ・ハローワーク職員が訓練修了後の就職先イメージを具体的に把握し、的確な受講あっせんを実施できるようにする。
- ・企業の視点を取り入れ、採用ニーズとのマッチング精度を向上させる。
- ・「職業訓練」と「就職」の橋渡しを強化し、訓練修了生の活躍の場を広げ、地域におけるデジタル人材の就職促進を図る。

2 実施体制

本取組は、訓練課を主催とし、ハローワーク、職業訓練実施施設、企業が協力して実施する。

また、事業所の選定は、訓練課及び各ハローワークが主体となり、職業訓練実施施設の意見を参考にして行う。

訓練課・・・全体調整、開催案内、実施報告の取りまとめ

ハローワーク・・・参加職員の選定、求職者への情報還元

訓練施設・・・施設見学・カリキュラム説明の実施

企業・・・採用ニーズや現場事例の共有、意見交換への参加

3 実施内容

本取組は、ハローワーク職員の知識向上と企業ニーズの把握を目的として、訓練

実施施設・企業・ハローワークの三者が連携し、情報共有と意見交換を行う場を設けるものである。具体的な実施内容は次のとおりとする。

(1) 開催頻度・場所

年数回、デジタル分野等の職業訓練を実施する施設において開催する。
必要に応じてオンライン形式を併用し、参加機会の拡大を図る。

(2) 進行内容

【施設見学】

訓練環境、設備、実習風景を紹介し、職員が訓練内容を具体的に理解できるようにする。

【訓練説明】

カリキュラム概要、習得スキル、修了後の職種例を説明し、受講あつせんに必要な情報を提供する。

【企業プレゼンテーション】

採用時に重視するスキルや現場での活用事例を共有し、企業ニーズを明確化する。

【意見交換会】

三者による課題共有と改善提案を行い、カリキュラムの質向上とマッチング精度の強化を図る。

【その他】

必要に応じて、次回開催に向けた改善点を検討する。

4 個人情報の取り扱い

職業安定法等の規定に基づき、適切に個人情報を取り扱うこと。

5 この取組の効果検証は適宜行い、必要に応じて見直しを行うものとする。

附則 この要領は、令和7年12月12日から実施する。

第1回 ハロートレーニング キャリアブリッジミーティング

開催日時：令和8年1月9日（金）13時30分～15時00分

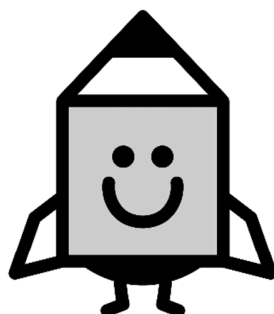
場所：株式会社QLIPインターナショナル

参加企業：株式会社 金剛、株式会社 松本コンサルタント

対象職業訓練：WEBデザイン科（株式会社QLIPインターナショナル実施）



時間	内容	担当
13:30～13:35	開会挨拶・趣旨説明	徳島労働局 訓練課
13:35～13:50	訓練概要説明 「WEB デザイン科」	株式会社 QLIPインターナショナル
13:50～14:10 (1社10分)	企業から説明 (訓練生の活躍の場について) ①株式会社 金剛 ②株式会社 松本コンサルタント	各企業
14:10～14:20	ハローワークから説明 (受講あっせん・就職の現状と課題)	ハローワーク職業訓練担当
14:20～14:50	意見交換 (企業・訓練施設・ハローワーク)	全員
14:50～15:00	次回開催に向けた確認・閉会	徳島労働局 訓練課



ハロートレーニング

—— 急がば学べ ——

シナリオ

1. 開会挨拶・趣旨説明（13:30～13:35）

- **担当**：徳島労働局 訓練課
 - **内容**：
 - 開会の挨拶
 - 本ミーティングの目的説明
→「職業訓練と企業ニーズの橋渡し」「ハローワーク職員の理解促進」「地域のデジタル人材育成」
 - **ポイント**：簡潔に、全体の流れを示す
-

2. 訓練概要説明（13:35～13:50）

- **担当**：株式会社Q L I P インターナショナル
 - **内容**：
 - 「WEB デザイン科」のカリキュラム概要
 - 学習内容（HTML/CSS、UI デザイン、Photoshop など）
 - 実習環境・設備紹介
 - 修了後の職種例（Web 制作会社、広告代理店、企業内 Web 担当等）
 - **目的**：ハローワーク職員が求職者に説明できる知識を得る・企業の採用意欲の喚起
-

3. 企業プレゼンテーション（13:50～14:10）

- **担当**：株式会社金剛、株式会社松本コンサルタント
- **内容**：
 - 自社の事業概要
 - 訓練修了生に期待するスキル（例：デザイン力、コミュニケーション力）
 - 実際の業務事例及び採用事例（Web サイト制作、SNS 運用など）
- **目的**：企業ニーズを明確化し、訓練内容との接点を確認

4. ハローワーク報告（14:10～14:20）

- **担当**：ハローワーク職業訓練担当
- **内容**：
 - 現在の受講あっせん状況
 - 訓練受講者の就職率データ
 - 課題（例：求職者への説明不足、企業との情報共有不足）
- **目的**：現状把握と改善点の共有

5. 意見交換（14:20～14:50）

- **参加者全員**
- **テーマ例**：
 - 「企業が求めるスキルと訓練内容のギャップ」
 - 「ハローワークが求職者に伝えるべき情報」
 - 「訓練修了後のキャリアパスをどう明確化するか」
- **進め方**：司会がテーマを提示 → 各者が意見 → 次回改善点を整理

6. 次回開催に向けた確認・閉会（14:50～15:00）

- **担当**：徳島労働局 訓練課
 - **内容**：
 - 次回開催予定の確認
 - 本日のまとめ
 - 閉会挨拶
-

ハロートレーニングキャリアブリッジミーティング結果

【対象訓練：WEBデザイン科（定員15名）】

○開催の概要

本ミーティングは、職業訓練と企業ニーズの橋渡しを目的として開催しました。

ハローワーク職員の理解促進、地域のデジタル人材育成および就職を目指し、訓練校・企業・ハローワークの3者が情報共有と意見交換を行いました。

○実施内容

- ・趣旨説明（徳島労働局訓練課）
- ・WEBデザイン科を中心に訓練概要説明（株式会社QLIPインターナショナル）
- ・企業の概要、訓練生の活躍の場等説明（2事業所）
- ・ハローワーク徳島から現状、課題等説明（訓練希望者の訓練に関する理解度、解像度が低い等）
- ・3者での意見交換

○意見交換のまとめ

- ・企業が求めるスキルと訓練内容のギャップについて議論
- ・求職者への情報提供（訓練修了後の就職先等）訓練校からの情報提供が必要不可欠
- ・キャリアパスの明確化の必要性を共有 デジタル分野以外での就職可能性の説明
企業：訓練修了生は、即戦力とまではいかない。

○成果と課題

【成果】

- ・企業ニーズの共有化、ハローワーク職員の理解が向上した。
- ・訓練校の取組を企業に知ってもらうことで、採用のきっかけになる可能性がある。

【課題】

- ・ハローワーク職員の訓練修了後の就職先に関するビジョンがあまり明確ではなかった。
- ・訓練修了生の求人を出してもらう必要性が再確認された。
- ・情報共有の仕組みをさらに強化する必要あり。
- ・職業訓練を各事業所に周知する必要あり。

○次回開催

デジタル分野、デジタル分野以外でも開催予定。

○応募状況

定員15名

キャリアブリッジミーティング開催時（令和8年1月9日）は2名の応募であったが、最終的には19名の応募となった。

WEBデザイン科

AI時代の必須スキル。

ITサポート×WEBデザインを習得し、
広報・販促・事務のマルチプレイヤーへ。

興味がある人は **施設説明会へGo**

12.25 木 **1.14** 水 **1.21** 水

14時スタート。ハローワークでお申し込みください。

受講生
募集中

募集期間 令和7年12月22日(月)～令和8年1月26日(月)

訓練内容 企業の情報発信を担うWeb制作スキルと、ITサポートなどの基礎知識、事務処理能力を同時に習得。デザインとデジタルの力で企業の課題を解決し、Webディレクターやシステム運用など幅広い職種を目指します。

就職目標 Webデザイナー、Webプランナー、ホームページ関連事務員、ITシステム運用管理者、社内ヘルプデスク

目標資格 WEBクリエイター能力認定試験（エキスパート）等のWebデザイン関係資格の取得を目指しています。

訓練期間 令和8年2月18日(水)～令和8年8月17日(月) 【原則、土日祝およびお盆期間※1 (8/13～8/15) は訓練休み】 **訓練時間** 9時30分～16時10分

定員 15名【応募状況により訓練を中止することがあります】 **受講料** 無料【ただし、テキスト代21,252円(税込み)及び資格受験料は自己負担】

応募資格 離職・転職される方々等で、公共職業安定所長から受講指示または受講推薦を受けることができる方であれば、学歴・年齢・性別などは問いません。

応募手続き 訓練を希望される方の居住地を所管するハローワークに受講の希望を申し出て職業相談を受けた上で、所定の入校願書を提出。 **選考場所** 徳島県立中央テクノスクール

選考日時 令和8年2月2日(月) 10時00分から **入校説明会** 令和8年2月10日(火) 10時30分から

合格発表 令和8年2月4日(水) 10時00分 ホームページで合格者の受験番号を発表します。

必要スキル パソコンの基本スキルを習得した方(パソコンのマウス・キーボード、データファイル操作・編集のできる方)

受講者の選考 (1) 選考方法：面接などを行い、公共職業安定所と協議の上、合否の決定を行います。

(2) 持参品：【必須】筆記用具(鉛筆・消しゴム・ボールペン)

【結果の郵送希望者のみ】返信用封筒(長形3号、簡易書留460円分の切手貼付)

訓練実施場所 株式会社QLiP インターナショナルクリッププログラミングスクール【徳島本校】
〒770-0832 徳島県徳島市寺島本町東3丁目12-8 K1ビル6F

訓練実施機関  株式会社QLiP インターナショナル
☎088-676-3151



訓練実施場所

株式会社QLiP インターナショナル
クリッププログラミングスクール

アクセス

- ・JR徳島駅 徒歩3分
- ・徳島市営バス 徳島駅前下車徒歩3分

駐車場

- ・周辺有料駐車場多数あり

選考会場

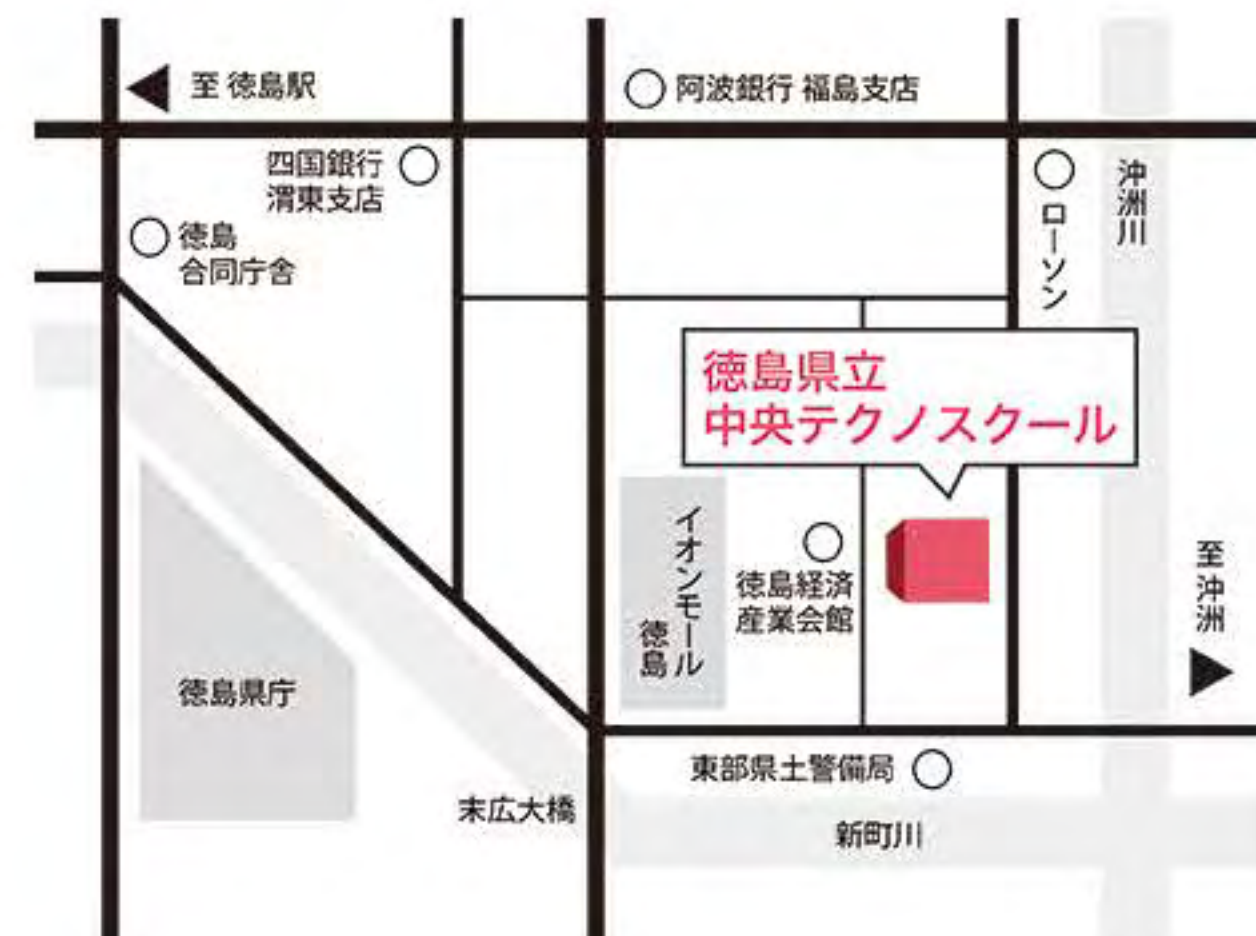
徳島県立中央テクノスクール
770-0865 徳島市南末広町23-64
tel : 088-678-4690

アクセス

- ・徳島市営バス
- ・東部県土整備局下車徒歩3分
- ・末広4丁目下車徒歩15分

駐車場

- ・無料駐車場有り



WEBデザイン科

企業の情報発信を担うWeb制作スキルと、ITパスポートなどの基礎知識、事務処理能力を同時に習得。デザインとデジタルの力で企業の課題を解決し、Webディレクターやシステム運用など幅広い職種を目指します。

訓練カリキュラム

就職支援等	45 h	Illustrator&Photoshop基礎・演習	111 h
システム開発の品質管理	6 h	Webデザイン演習	30 h
Webマーケティング基礎	18 h	HTML&CSS基本	60 h
パソコン基礎演習	6 h	HTML&CSS演習	29 h
情報技術概論	66 h	JavaScriptプログラミング演習	48 h
文書作成演習	30 h	Webサイトの企画・設計・制作実習	75 h
表計算ソフト演習・応用演習	59 h	制作発表プレゼンテーション	12 h
プレゼンテーションソフト演習	36 h		
デザイン基礎	18 h	総合計	649 h



こんな職業に繋がります

卒業後の選択肢は「Webデザイナー」だけではありません。

ここで習得するITパスポートレベルの基礎知識、デザインソフト操作、そしてHTML/CSSのスキルは、現代の企業が求める「ITに強く、デザインもできる事務職」になるための強力な武器となります。

地方企業で特に重宝される、複数の役割をこなせるマルチプレイヤーを目指しましょう。さあ、あなたの可能性を広げましょう。



WEBデザイナー

HPやバナー制作を通じ、企業の魅力を視覚的に伝えるクリエイター。デザインソフトの操作技術と理論、コーディングスキルを駆使し、見た目の良さだけでなく、企業の課題を解決するサイトを作ります。



WEBマーケター

HPのアクセス分析やSNS活用を行い、集客と売上アップを仕掛ける戦略家。デザインスキルでの魅力的な発信力と、Excelなどでのデータ管理能力を武器に、企業の成長に直結する重要ポジションで活躍します。



ECサイト運営担当

ネットショップの商品画像加工やページ更新、受注管理などをトータルに担当。Photoshopでの魅力的な画像作成と正確な事務処理能力の両方を活かし、オンライン販売の最前線で店舗を支えます。



企業のWEB担当者

自社サイトの更新・保守や広報物を一手に担う「会社の情報発信塔」。HP作成から社内資料のデザインまで幅広く対応できるため、外部業者に頼らずスピーディーに自社発信を行いたい企業から重宝されます。



社内ヘルプデスク

社員のPCトラブル対応やシステム管理を行う「オフィスの守り神」。ITパスポートで学ぶ幅広い知識を活かし、IT機器の管理から操作指導まで、社内のデジタル環境を円滑にするサポート役を担います。

ここがポイント

信頼の15年実績。初心者も安心のサポート

15年間、幅広い世代へ指導を行ってきた教育実績があります。そのノウハウを活かし、パソコン操作に不慣れな方や未経験の方でも、基礎から着実にスキルを習得できるよう、講師が親身にサポートします。

県内就職に直結。地元企業のニーズを網羅

多くの卒業生を送り出してきた経験から、地方企業が求めるリアルなスキルを徹底分析。単一スキルだけでなく、地方特有の「幅広く対応できる人材」へのニーズに応える実践的なカリキュラムで、地元就職を後押し。

成果が見える授業。制作物は就活の武器に

学びながらWebサイトやデザインを数多く制作する「成果の見える化」を重視。作った作品はそのまま就職活動用のポートフォリオ（作品集）となり、採用担当者へ決定的なアピール材料になります。



QLIPDESIGN

託児サービスについて 受入可能児童数1名

未就学児の保護者で、職業訓練を受講することにより保育することができない方を対象に訓練受講の期間、託児サービス制度を利用することができます。（飲食・おむつ代などの実費分は自己負担となります）

サービスの利用を希望される方は、受講申込の前に県立中央テクノスクール（088-678-4690）を通じて、託児サービス内容についてご確認ください。

※受講申込の際に利用申込書をご提出いただきます。

託児サービスが利用できる施設

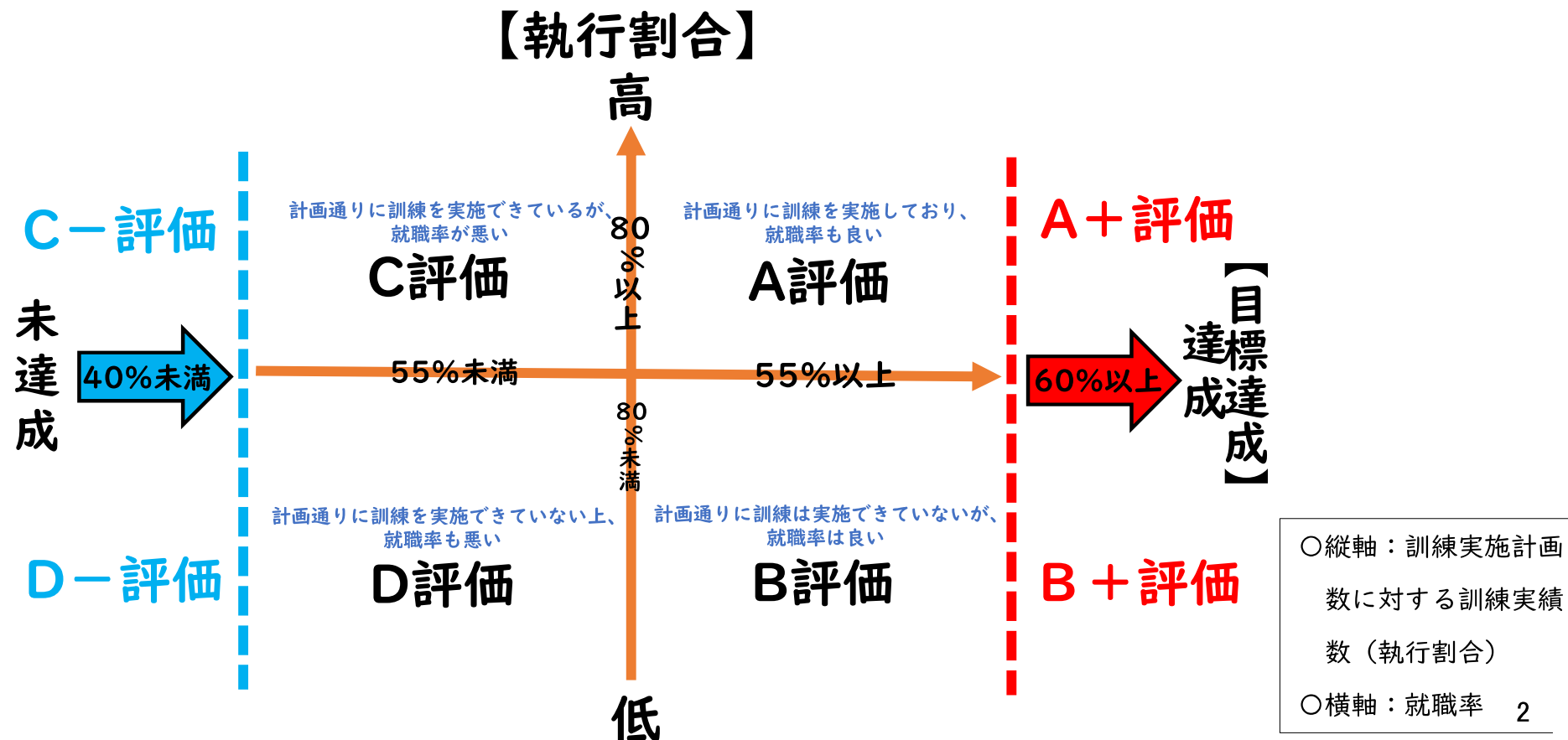
- トータル・キッズ・サービス（0歳児～未就学児）
- トータルチャイルドケア セサミ山城本園、藍住園、国府園（0歳児～2歳児まで）

※両施設とも託児所の状況により、入所できない可能性もあります。

障害者委託訓練におけるPDCA評価の実施について

評価対象年度は正確な実績が把握可能な前年度実績を用いることとし、評価に基づく調整は評価実施の次年度において実施するものとする。（例:試行実施となる令和6年度のPDCA評価では令和5年度実績を評価対象とし、令和7年度を評価に基づく調整対象とする。）なお、2年連続でマイナス評価となった場合には実績が低調となる原因の究明等を目的に厚生労働省によるヒアリングを実施する。

障害者委託訓練のPDCA評価方法



障害者委託訓練におけるPDCA評価の実施について

次年度の計画訓練数及び予算額については評価に応じて以下の調整を行うこととし、就職率実績が低調な場合には改善要求事項を策定することとする。なお、予算額への調整については試行実施であるため、PDCA評価による令和7年度予算額への調整は実施せず、従前の調整方法によるものとし、予算額への反映は本格実施以降の令和6年度評価に基づく令和8年度予算額より実施するものとする。

評価	計画訓練数	改善要求事項	次年度予算への反映
A+	継続	—	対前年度より増額確定
A	原則8%増	—	対前年度より同額以上確定
B+	原則3%減	—	CPにより調整
B	原則5%減	—	CPにより調整
C	原則4%減	就職率向上の改善策を策定	CPにより調整
C-	原則10%減	就職率向上の改善策を策定	対前年度より減額確定
D	原則7%減	就職率向上の改善策を策定	対前年度より減額確定
D-	原則10%減	就職率向上の改善策を策定	対前年度より減額確定

※CP：就職者1人当たりの委託料（評価対象年度における就職者数／評価対象年度における委託料総額）

障がい者委託訓練におけるPDCA評価県別個票様式

36徳島							
令和4年度							
目標		実績					
目標管理の指標	訓練実施計画数	訓練受講者数	就職者数	就職率		執行率	
就職率55%以上 (訓練修了後 3ヶ月時点)	28 件	2 人	1 人	50.0%	やや不十分	7.1%	低
評価	D	令和6年度訓練計 画数への反映	原則7%減	令和6年度委託費 への反映		対前年度より減額	
令和4年度から 令和5年度の見 直し内容	<p>○例年、全国で就職率が60%を上回る「実践能力習得訓練コース」の設定増加のため、開拓事業所が少ない県南部や県西部において、清掃や製造補助など幅広い業種で、障がい者雇用に積極的な企業や障がい者求人を出している企業に訪問し、訓練概要を説明した。</p> <p>○精神障がい等のデイケア施設からも就職者が出たことから、これまで周知することができていなかった精神障がい等のデイケアや障がい者関係の福祉施設など幅広く訓練の情報提供を行った。</p>						
就職率55%達成 のための改善 策(C評価・C- 評価・D評価・ D-評価のみ)	<p>○受講希望の多い軽作業を行う訓練について、ハローワークの障がい者求人や訓練受講者の希望事業所に連絡や訪問を行い、就職率が比較的高い実践能力習得訓練コースを増設した。</p> <p>○周知広報の強化 ・従来は訓練概要や訓練手当について、ハローワーク担当者に上手く伝わっていないことがあったため、訓練概要を分かりやすく説明した資料を作成・配布することにより、相談対応の際に訓練周知に御活用いただくようお願いした。 ・過去に資料を配付していなかった県内大学やB型事業所へ関係資料を送付した。</p>						
令和5年度							
目標		実績					
目標管理の指標	訓練実施計画数	訓練受講者数	就職者数	就職率		執行率	
就職率55%以上 (訓練修了後 3ヶ月時点)	25 件	13 人	3 人	25.0%	不十分	52.0%	低
評価	D-	令和7年度訓練計 画数への反映	原則10%減	令和7年度委託費 への反映		対前年度より減額	
令和5年度から 令和6年度の見 直し内容	<p>○ハローワークからの聞き取りによりニーズがあった県西部でのパソコンコースを実施した。</p> <p>○新たな訓練科として、ネットショップ基礎科を追加 【ネットショップ基礎科：Word、Excel等のパソコンの基礎を学んだ後、ネットショップの運営や出品実習、Webサイトの作成など、ネットショップに関する知識を習得し、事務職やネットショップ運営スタッフなどへの就職を目指すコース】</p> <p>○実践能力習得訓練コース（オーダーメイド型）の募集時期を8月～2月としていたが、訓練受講者の確保のため、通年募集できるように見直した。 ※オーダーメイド型：訓練受講希望者が希望する訓練期間や訓練時間等について、事業所等と相談し、障がい者のニーズに合った訓練を実施するもの</p>						
就職率55%達成 のための改善 策(C評価・C- 評価・D評価・ D-評価のみ)	<p>○ハローワークや関係機関で行った聞き取りから、相談者や施設利用者から希望がある「清掃」や「介護補助」の職種を中心として、訓練受講希望者の自宅付近や公共交通機関で通勤がしやすい事業所を訪問し、開拓することで、就職につながりやすい訓練コースの設定に努める。</p> <p>○全国及び本県において比較的就職率が高い実践能力習得訓練コースの受講生確保のため、就労移行支援事業所や就労継続支援A型事業所、B型事業所を頻繁に訪問する。</p>						

令和8年度徳島県職業訓練実施計画の策定に向けた方針（案）

令和7年度計画に挙げた課題と令和6年度の実施状況

評価・分析

令和8年度の公的職業訓練の実施方針（案）

応募倍率が**低く**、
就職率が**高い**分野

介護・医療・
福祉分野

【委託訓練】

応募倍率が低下し**59.3%**、就職率は**低下**。

【求職者支援訓練】

応募倍率は向上し**61.1%**、就職率は**低下**。

応募倍率が**高く**、
就職率が**低い**分野

デジタル分野

【委託訓練】

応募倍率は低下**61.8%**、就職率は**向上**。

【求職者支援訓練】

応募倍率が低下**86.6%**、就職率は**向上**。

職業訓練全般において、計画数と実績が乖離しており、受講者数が減少

（令和6年度）受講率64.8%

（令和5年度）受講率64.8%

デジタル人材が質・量とも不足

（デジタル田園都市国家構想総合戦略）

応募倍率	求職者支援訓練で改善が見られたものの依然として低水準にとどまっている。 応募倍率の上昇に向け、引き続き 改善の必要 がある。
就職率	依然、 高水準 で推移。

応募倍率	両訓練とも低下しており、応募倍率の上昇に向け、 改善の余地 がある。
就職率	委託訓練では66.7%、求職者支援訓練では70.7%と改善が見られるものの、依然としてさらなる 改善の余地 がある。

・令和7年度計画に引き続き、応募・受講しやすい募集・訓練日程を検討した上で、訓練コースの内容や効果を踏まえた**受講勸奨の強化**を図る。

・介護分野等の理解促進と魅力発信の強化を図る。

・令和7年度計画に引き続き、求人ニーズに即した訓練内容になっているか、就職支援策が十分か検討するとともに、ハローワークと連携した就職支援の強化を図る。

・本人の受講希望だけでなく、本人の職業能力や求職条件等を踏まえた適切な職業相談、訓練のあっせんを行う。また、ミスマッチ低減のため、引き続き、事前説明会・見学会の機会確保を図る。さらに、訓練窓口職員のITリテラシーの更なる向上を図る。

・企業向け訓練施設見学会や説明会を実施し、訓練修了者のスキルが活用できる求人等の確保を推進する。

・令和7年度計画に引き続き、開講時期の柔軟化、受講申込締切日から受講開始日までの期間の短縮、効果的な周知広報等、受講者数確保に向けた取組を行う。

・令和7年度計画に引き続き、職業訓練のデジタル分野への重点化を進め、デジタル分野定員枠の拡充を図る。

令和8年度徳島県地域職業訓練実施計画の方針(案)

厚生労働省より示されている令和8年度における認定上限値(案)及び計画目安数を基に作成。なお、令和7年度第2回協議会の前に令和8年度第1・四半期の募集が開始されるため、デジタル分野以外の人数については、第1回協議会での地域の人材ニーズを踏まえ設定する。

【求職者支援訓練】

項目	令和7年度計画	令和8年度計画(案)
1 訓練規模	569人を上限とする。	569人を上限とする。
2 基礎コースと実践	基礎コース 85人(15.0%) 実践コース 484人(85.0%)	基礎コース 85人(15.0%) 実践コース 484人(85.0%)
全国共通分野に次の範囲で設定 介護分野20% デジタル分野20%	IT分野・デザイン分野(デジタル分野) 146人(30.2%) 介護分野 97人(20.0%) (地域枠 介護分野10人含む) その他 241人(49.8%) (地域枠 営業・事務・販売分野15人含む)	IT分野・デザイン分野(デジタル分野) 146人(30.2%) 介護分野 97人(20.0%) (地域枠 介護分野20人含む) その他 241人(49.8%) (地域枠 営業・事務・販売分野15人含む)
3 地域枠 総枠の20%以内	自治体の希望を踏まえ設定 25人 (介護分野10人、営業・事務・販売分野15人)	自治体の希望を踏まえ設定 35人 (介護分野20人、営業・事務・販売分野15人)

【委託訓練】

項目	令和7年度計画	令和8年度計画(案)
1 訓練目標数 (計画目安数)	訓練目標数:563人 うち(1)長期高度人材育成コース80人(2年訓練) (2)デジタル分野:84人	訓練目標数:365人 うち(1)長期高度人材育成コース83人(2年訓練) (2)デジタル分野:76人
2 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> 母子家庭の母等の職業的自立促進コース:7人 建設人材育成コース:15人(左官技能科5人、設備施工科10人) 定住外国人向け職業訓練コース:10人(介護初任者研修科) 高齢求職者スキルアップ等コース:10人 ※対象はおおむね60歳以上(介護補助員研修科又は介護初任者研修科) 大型自動車一種運転従事者育成コース(大型1種ドライバー養成科15人) 	<ul style="list-style-type: none"> 母子家庭の母等の職業的自立促進コース:4人 建設人材育成コース:5人(左官技能科5人) 高齢求職者スキルアップ等コース:10人 ※対象はおおむね60歳以上(介護補助員研修科又は介護初任者研修科) 大型自動車一種運転従事者育成コース(大型1種ドライバー養成科15人)

令和 8 年度徳島県地域職業訓練実施計画（案）

令和 8 年 4 月 1 日

第 1 総則

1 計画のねらい

産業構造の変化、技術の進歩その他の経済的環境の変化の中で、職業の安定、労働者の地位の向上及び経済社会の発展を図るためには、これらによる業務の内容の変化に対する労働者の適応性を増大させ、及び円滑な就職に資するよう、労働者に対して適切な職業能力開発を行う必要がある。このため、徳島県、事業主等が行う職業能力開発に関する自主的な努力を尊重しつつ、雇用失業情勢等に応じて、国が、職業能力開発促進法（昭和 44 年法律第 64 号。以下「能開法」という。）第 16 条第 1 項の規定に基づき設置する公共職業能力開発施設（以下「公共職業能力開発施設」という。）において実施する職業訓練（能開法第 15 条の 7 第 3 項の規定に基づき実施する職業訓練（以下「委託訓練」という。）を含む。以下「公共職業訓練」という。）及び職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律（平成 23 年法律第 47 号。以下「求職者支援法」という。）第 4 条第 1 項の規定により厚生労働大臣の認定を受けた職業訓練（以下「求職者支援訓練」という。）の充実を図ることにより、労働者の十分な職業能力開発の機会を確保する必要がある。

本計画は、本計画の対象期間（以下「計画期間」という。）中における対象者数や訓練内容等を明確にし、計画的な公共職業訓練及び求職者支援訓練（以下「公的職業訓練」という。）の実施を通じて、職業の安定、労働者の地位の向上等を図るものである。

また、公共職業能力開発施設は、本計画を実施する際に、徳島労働局、ハローワーク、徳島県等関係機関との連携を図り、効率的かつ効果的な公共職業訓練の実施を図るものとする。

2 計画期間

計画期間は、令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日までとする。

3 計画の改定

本計画は、公的職業訓練の実施状況等を踏まえ、必要な場合には改定を行うものとする。

第2 労働市場の動向と課題等

1 労働市場の動向と課題

労働市場の動向をみると、求人が求職を上回って推移しているものの、求人は緩やかに減少している。足元の経済情勢等が雇用に与える影響には留意する必要がある。一方、生産年齢人口の減少に伴って人手不足感が深刻化し、社会全体での有効な人材活用が必要となっており、そのためには、働く方々の意欲と能力に応じた多様な働き方を可能とし、賃金上昇の好循環を実現していくことが重要である。

また、中長期的にみると、我が国は少子化による労働供給制約という課題を抱え、特に、徳島県においては、少子高齢化が進行するとともに、県外への若年労働力の流出等から、労働力不足が深刻化しつつある状況となっている。こうした中で、地域経済の持続的な発展と成長を実現していくためには、多様な人材が活躍できるような環境整備を進め、労働生産性を高めていくことが必要不可欠であり、そのためには、職業能力開発への投資を推進していくことが重要である。

加えて、デジタル・トランスフォーメーションやグリーン・トランスフォーメーション（以下「DX等」という。）の進展といった大きな変革を受けて、中小企業等の着実な事業展開、生産性や技能・技術の向上のために必要となる人材の確保、育成が求められている。あわせて、企業規模等によってはDX等の進展への対応に遅れがみられることにも留意が必要である。

こうした変化への対応が求められる中で、地域のニーズに合った人材の育成を推進するためには、公的職業訓練のあり方を不断に見直し、離職者の就職の実現に資する公的職業訓練や、産業界や地域の人材ニーズに合致した在職者の生産性の向上等、多様な職業能力開発の機会を確保・提供することが重要である。

特に、デジタル分野については、「デジタル田園都市国家構想総合戦略（2023改訂版）」（令和5年12月26日閣議決定）等において、デジタル人材が質・量ともに不足していることと、都市圏への偏在といった課題を解決するために、職業訓練のデジタル分野の重点化に計画的に取り組むこととしている。

障害者については、ハローワークにおける新規求職申込件数が増加傾向にあることから、個々の障害特性や就業ニーズに即した職業能力開発を推進し、障害者の職業の安定を図る必要がある。

2 令和7年度における公的職業訓練をめぐる状況

令和7年度の新規求職者は令和7年12月末現在で21,454人（前年同月比99.8%）であり、そのうち、求職者支援法第2条に規定する特定求職者に該当する可能性のある者の数は令和7年11月末現在で9,600人（前年同月比100.7%）であった。

これに対し、令和7年度の公的職業訓練の受講者数については、以下のとおりである。

<令和7年4月～12月>

離職者に対する公共職業訓練	318人（前年同期比77.9%）
求職者支援訓練	291人（前年同期比110.6%）
在職者訓練（徳島県）	221人（前年同期比122.1%）
在職者訓練（ホリテセンター徳島）	305人（前年同期比94.7%）

また、令和7年度における公的職業訓練の就職率については、以下のとおりである。

・ 離職者に対する公共職業訓練（注1）	施設内訓練 75.2%
	委託訓練 72.3%
・ 求職者支援訓練（注2）	基礎コース 61.1%
	実践コース 66.1%

（注1）令和6年10月から令和7年6月までに訓練を修了した者等について、修了後3か月以内の雇用保険適用相当就職率を算出

（注2）令和6年10月から令和7年6月までに訓練を修了した者等について、修了後3か月以内の雇用保険適用就職率を算出

第3 令和8年度の公的職業訓練の実施方針

令和6年度の離職者向け公的職業訓練の実施状況を分析すると、

① 応募倍率が低く、就職率が高い分野（「介護・医療・福祉分野」）があること

・ 応募倍率は委託 59.3%、求訓 61.1%であり、比較的低調であり、引き続き改善の余地がある

・ 就職率は依然高水準で推移している

② 応募倍率が高く、就職率が低い分野（「デジタル分野」）があること

- ・応募倍率は委託 61.8%、求訓 86.6%と比較的高い
- ・就職率は改善が見られるものの、依然としてさらなる改善の余地がある

- ③ 職業訓練全般において、計画数と実績が乖離しており、受講者が減少
 - ・令和5年度受講率 64.8%、令和6年度受講率 64.8%
- ④ デジタル人材が質・量とも不足していること

これらの課題の解消を目指し、令和8年度の公的職業訓練は以下の方針に基づいて実施する。

① については、引き続き、応募倍率の上昇に向け、求職者の介護分野等の仕事や訓練に関する理解促進のため、訓練見学会等への参加を積極的に働きかけるとともに、訓練コースの内容や効果を踏まえた受講勧奨の強化を図る。また、応募・受講しやすい募集・訓練日程を検討した上で、効果的な周知広報等、受講者数増加のための取組を行う。さらに、ハローワーク職員を対象とした説明会・研修会を実施し、介護分野等の魅力発信を強化する。

② については、引き続き、求人ニーズに即した訓練内容になっているか、就職支援策が十分か検討するとともに、ハローワークと連携した就職支援の強化を図る。特に就職率の向上に向け、本人の受講希望だけでなく、本人の職業能力や求職条件等を踏まえた適切な職業相談、訓練のあっせんを行う。また、ミスマッチ低減のため、引き続き、事前説明会・見学会の機会確保を図る。さらに、訓練窓口職員のITリテラシーの更なる向上を図る。あわせて、企業向け訓練施設見学会や説明会を実施し、訓練修了者のスキルが活用できる訓練修了者歓迎求人等の確保の推進や、eラーニング等のオンラインを活用した訓練を受講する求職者への適切な情報提供、就職に向けた意識付けとともに、就職支援の充実を図る。

③ については、引き続き、開講時期の柔軟化、受講申込締切日から受講開始日までの期間の短縮、効果的な周知広報等、受講者数増加に向けた取組を行う。

④ については、引き続き、職業訓練のデジタル分野への重点化を進め、デジタル分野定員枠の拡充を図る。

第4 計画期間中の公的職業訓練の対象者数等

1 離職者に対する公的職業訓練

(1) 離職者に対する公共職業訓練

ア 対象者数及び目標

(国の施設内訓練)

対象者数 248人

目標 就職率：82.5%

(委託訓練)

対象者数 365人

目標 就職率：85%

イ 職業訓練の内容、職業訓練を設定する上での留意事項等

離職者に対する公共職業訓練については、訓練内容や訓練コースの設定について、以下の点を踏まえた実施に努める。

① 職業訓練の内容等

- ・ 職業訓練の内容に応じた様々な民間教育訓練機関を活用した多様な職業能力開発の機会の提供にあつては、徳島県が能開法第16条第1項または第2項の規定に基づき設置する施設（障害者職業能力開発校を除く。）において実施する職業訓練との役割分担を踏まえる。
- ・ 国の施設内訓練については、民間教育訓練機関では実施できないものづくり分野において実施する。
- ・ 受講者に対する訓練修了前から就職まで一貫した支援のため、ハローワークと関係機関との連携強化の下、職務経歴書・履歴書の作成指導、面接指導、ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティング、職業相談、求人情報の提供等の計画的な就職支援を実施する。
- ・ 委託訓練については、全ての労働人口がデジタルリテラシーを身につけ、デジタル技術を活用できるようにすることが重要であるとされていることや、国民一人一人がサイバーセキュリティに対する意識・理解を深め、基本的な取組や対策を平時から行うことが求められていることから、全ての訓練分野に係る訓練コースにおいて、デジタルリテラシーや情報セキュリティに関するリテラシーの向上促進を図る。
- ・ 委託訓練については、徳島県等と連携して、ハローワークへの来所等を促して就職支援を行う取組の強化を検討する。また、必要に応じて、地域職業能力開発促進協議会において目標を踏まえた訓練先の選定方策について協議を行う。

- ・ 経済社会が急速に変化する中、一人ひとりが能力を発揮し、それに適した賃金や処遇を得られ、安定して働くことができる環境整備の一環として、必要に応じ職業能力評価制度との連動をより意識した内容とする。

② 分野に応じた訓練コースの設定等

- ・ I T分野、デザイン分野については、デジタル分野の重点化の観点から、I T、WEBデザイン関連の資格取得を目指すコースの委託費の上乗せ措置（I T分野のコースについて、同コース未設定地域で実施する場合の更なる上乗せを含む。）や企業実習を組み込んだ訓練コースの委託費の上乗せ措置、オンライン訓練（eラーニングコース）におけるパソコン等の貸与に要した経費を委託費の対象とする措置、DX推進スキル標準に対応した訓練コースの委託費の上乗せ措置により、訓練コースの設定を推進する。
- ・ I T分野、デザイン分野については、求人ニーズに即した効果的な訓練内容になっているか、検討した上で、求職者の職業能力や求職条件等に沿った適切な訓練コースを選択できるよう、支援を行うハローワークの訓練窓口職員の知識の向上や、訓練実施施設による事前説明会や見学会に参加できる機会の確保を図る。あわせて、訓練修了者のスキルが活用できる求人等の確保を推進するとともに、事業主等に対して、訓練受講により習得することができるスキル等の訓練効果を広く周知することなどにより、就職機会の拡大を図る。
- ・ I T分野、デザイン分野については、職業訓練の受講により習得できるスキル（資格など）の見える化・明確化を進める一方で、求人企業が求めるスキル等の見える化・明確化や、公的職業訓練受講者をターゲットにした求人提出の働きかけの実施等ハローワークと連携した就職支援を実施する。
- ・ ものづくり分野については、DX等に対応した職業訓練コースを充実させる。
- ・ 介護分野については、職場見学・職場体験等を組み込んだ訓練コースの委託費の上乗せ措置により、訓練コースの設定を促進する。
- ・ 介護分野については、求職者の介護分野の仕事や訓練に関する理解促進のため、ハローワークにおいて、介護等の仕事の魅力発信のためセミナー等を開催するとともに、職場見学会、訓練見学会等への参加を積極的に働きかける。

- ・ 介護・医療・福祉分野については、職業訓練の応募倍率の向上のため、応募・受講しやすい募集・訓練日程を検討した上で実施するとともに、訓練コースの内容や効果を踏まえた受講勧奨を実施する。
- ③ 対象者に応じた訓練コースの設定等
- ・ 育児や介護等、多様な事情を抱える求職者等が主体的に受講できるよう実施期間・時間に配慮した訓練コースや、オンライン訓練（eラーニングを含む。）、託児サービス付き訓練コースの設定を推進する。
 - ・ 雇用のセーフティネットとして、母子家庭の母等のひとり親をはじめ、特別な配慮や支援を必要とする求職者に対して、それぞれの特性に応じた職業訓練を実施する。
 - ・ これまで能力開発の機会に恵まれなかった非正規雇用労働者等を対象とした国家資格の取得等を目指す長期の訓練コースについては、対象となる者の受講促進に努め、正社員就職に導くことができる充実した訓練の実施を推進する。
- ④ 民間教育訓練機関が提供する職業訓練の質の向上
- ・ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（以下「J E E D」という。）と連携し、民間教育訓練機関における職業訓練サービスガイドラインに関連する施策について、民間教育訓練機関をはじめとする職業能力開発関係者に対する認知度の向上・普及の取組を推進する。

（２）求職者支援訓練

ア 対象者数及び目標

対象者数 569人

目標 雇用保険適用就職率：基礎コース 60% 実践コース 63%

イ 職業訓練の内容、職業訓練を設定する上での留意事項等

求職者支援訓練については、訓練内容や訓練コースの設定について、以下の点を踏まえた実施に努める。

① 職業訓練の内容等

- ・ 基礎的能力を習得する職業訓練（基礎コース）及び実践的能力を習得する職業訓練（実践コース）を設定することとし、認定規模

は以下のとおりとする。

基礎コース 85人

実践コース 484人

※ 実践コースのうち、デジタル分野は146人、介護・医療・福祉分野は97人として設定する。

- ・ 地域ニーズ枠については、地域の実情を踏まえ25人（営業・販売事務分野15人、介護・医療・福祉分野10人）で設定する。
- ・ 新規参入となる職業訓練の上限は以下のとおりとする。

基礎コース 30%

実践コース 10%
- ・ 新規参入枠については、一の申請対象期間における新規参入枠以外の設定数（以下「実績枠」という。）に対する認定申請が、当該実績枠の上限を下回る場合は、当該実績枠の残余を、当該申請対象期間内の新規参入枠とすることも可能とする。
- ・ 新規参入枠については、職業訓練の案等が良好なものから、実績枠については、求職者支援訓練の就職実績等が良好なものから認定する。
- ・ 受講者に対する訓練修了前から就職まで一貫した支援のため、ハローワークと関係機関との連携強化の下、ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティング、求人情報の提供等の計画的な就職支援を実施する。
- ・ 全ての労働人口がデジタルリテラシーを身につけ、デジタル技術を活用できるようになることが重要であるとされていることや、国民一人一人がサイバーセキュリティに対する意識・理解を深め、基本的な取組や対策を平時から行うことが求められていることから、全ての訓練分野に係る訓練コースにおいて、デジタルリテラシーや情報セキュリティに関するリテラシーの向上促進を図る。
- ・ 経済社会が急速に変化する中、一人ひとりが能力を発揮し、それに適した賃金や処遇を得られ、安定して働くことができる環境整備の一環として、必要に応じ職業能力評価制度との連動をより意識した内容とする。

② 分野に応じた訓練コースの設定等

- ・ IT分野、デザイン分野については、デジタル分野の重点化の観点から、IT、WEBデザイン関連の資格取得を目指す訓練コースへの基本奨励金の上乗せ措置（IT分野のコースについて、同

コース未設定地域で実施する場合の更なる上乗せを含む。)や、企業実習を組み込んだデジタル分野の訓練コースやオンライン訓練(eラーニングコース)におけるパソコン等の貸与に要した経費への奨励金支給措置、DX推進スキル標準に対応した訓練コースの基本奨励金の上乗せ措置により、訓練コースの設定を推進する。

- ・ IT分野、デザイン分野については、求人ニーズに即した効果的な訓練内容になっているか、検討した上で、求職者の職業能力や求職条件等に沿った適切な訓練コースを選択できるよう、支援を行うハローワークの訓練窓口職員の知識の向上や訓練実施施設による事前説明会や見学会に参加できる機会の確保を図る。あわせて、訓練修了者のスキルが活用できる求人等の確保を推進するとともに、事業主等に対して、訓練受講により習得することができるスキル等の訓練効果を広く周知することなどにより、就職機会の拡大を図る。
- ・ IT分野、デザイン分野については、職業訓練の受講により習得できるスキル(資格など)の見える化・明確化を進める一方で、求人企業が求めるスキル等の見える化・明確化や、公的職業訓練受講者をターゲットにした求人提出の働きかけの実施等ハローワークと連携した就職支援を実施する。
- ・ 介護分野については、職場見学・職場体験等を組み込んだ訓練コースへの奨励金支給措置により、訓練コースの設定を促進する。
- ・ 介護分野については、求職者の介護分野の仕事や訓練に関する理解促進のため、ハローワークにおいて、介護等の仕事の魅力発信のためのセミナー等を開催するとともに、職場見学会、訓練見学会等への参加を積極的に働きかける。
- ・ 介護・医療・福祉分野については、職業訓練の応募倍率の向上のため、応募・受講しやすい募集・訓練日程を検討した上で実施するとともに、訓練コースの内容や効果を踏まえた受講勧奨を実施する。

③ 対象者に応じた訓練コースの設定等

- ・ 育児や介護等、多様な事情を抱える求職者等が主体的に受講できるよう実施期間・時間に配慮した訓練コースや、オンライン訓練(eラーニングを含む。)、託児サービス付き訓練コースの設定を推進する。

④ 民間教育訓練機関が提供する職業訓練の質の向上

- ・ J E E D と連携し、民間教育訓練機関における職業訓練サービスガイドラインに関連する施策について、民間教育訓練機関をはじめとする職業能力開発関係者に対する認知度の向上・普及の取組を推進する。

2 在職者に対する公共職業訓練等

(1) 対象者数

公共職業訓練(在職者訓練)	838 人
生産性向上支援訓練	640 人

(2) 職業訓練の内容等

- ・ ものづくり分野において、企業の中で中核的役割を果たしている者を対象に、専門的知識及び技能・技術を習得させる高度なものづくり訓練を実施する。さらに、D X 等に対応した職業訓練コースの開発・充実、訓練内容の見直し等を図る。
- ・ ポリテクセンター徳島に設置された「生産性向上人材育成支援センター」においては、幅広い分野の事業主からのデジタル人材や生産性向上に関する相談等に対応するとともに、課題の解消に向けた適切な職業訓練のコーディネート等の事業主支援を実施する。
- ・ 訓練の効果を客観的に把握する観点から、訓練コースの受講を指示した事業主等に対して、職場での業務改善や事業所の生産性向上、現場力の強化など訓練の受講により生じた効果を確認する。
- ・ 事業主等に対し、在職者訓練等の受講による従業員のスキル向上及び生産性向上等の訓練効果を広く周知し、在職者訓練等の受講促進を図る。

3 学卒者に対する公共職業訓練

(1) 対象者数及び目標

対象者数	240 人 (普通課程 120 人、短期課程 120 人)
目標	就職率：95%

(2) 職業訓練の内容等

- ・ 職業訓練の実施に当たっては、平成 10 年 3 月 31 日付け管発第 11 号

開発第 17 号「公共職業能力開発施設と専修学校等との調整等について」の趣旨等に留意しつつ、職業訓練と学校教育との密接な連携の下、地域人材の育成を図っていく。また、学卒者のみならず、社会人の更なる入校促進を図る。

4 障害者等に対する公共職業訓練

(1) 対象者数及び目標

(委託訓練)

対象者数 42 人

目標 就職率：60%

(2) 職業訓練の内容等

- ・ 障害者委託訓練の設定については、就職に結びつきやすい実践能力習得訓練コースの設定を促進しつつ、委託元である徳島県が関係機関と連携を図り、対象となる障害者の確保、法定雇用率が未達成である企業や障害者の雇用の経験の乏しい企業を含めた委託先の新規開拓に取り組む。障害者委託訓練のうち知識・技能習得訓練コース等において、障害を補うための職業訓練支援機器等を活用した場合、職場実習機会を付与した場合や就職した場合の経費の追加支給を活用するなど、訓練内容や就職支援の充実を図りながら、引き続き訓練の質向上に向けた取組を推進する。なお、令和7年度より障害者委託訓練におけるP D C A 評価を本格実施している。当該P D C A 評価では、就職率の上昇と計画数と実績の乖離の解消に取り組むものであり、当該評価を基に訓練を計画する。
- ・ 障害者の就業ニーズ及び企業の人材ニーズに加え、障害種別が多様化していることを踏まえ、訓練コースの見直しを実施する。
- ・ 定員の充足状況や修了者の就職実績が低調なものについては、その原因の把握及び分析を行った上で、その内容等の見直しを図るほか、当該公共職業訓練の受講者に対し、ハローワーク等との連携強化の下、訓練の開始時から計画的な就職支援を実施する。

5 その他、職業能力の開発及び向上の促進のための取組等

(1) 職業訓練の周知広報について

職業訓練の受講が必要とされる者に対して、職業訓練を受講することで取得できる資格、習得できる知識・技能、企業での活躍事例を含めた広報が必要であり、訓練実施機関、徳島労働局、ハローワーク、徳島県

は、訓練内容の広報の充実、SNS等による情報発信に取り組む。

また、ハローワークを利用していない求職者へ直接、職業訓練の制度を周知し、訓練の受講を働きかけることを目的として集客力の高い商業施設や各種イベント会場等において周知広報を実施する。

(2) 人材開発支援助成金の活用促進について

企業におけるデジタル人材の育成等を支援するため、徳島労働局は、人材開発支援助成金「人への投資促進コース」及び「事業展開等リスクリング支援コース」の県内企業への積極的な活用促進を図る。

(3) 地域リスクリング推進事業について

中小企業、農林水産、介護等、各分野で地域に必要な人材を確保するため、徳島県及び市町村において、デジタル・グリーンなどの成長分野や人手不足分野に関するリスクリングの推進に資する事業（以下「地域リスクリング推進事業」という。）を実施する。

実施に当たっては、商工・労働関連の各団体や、労働局、ハローワーク等の国の機関、教育機関などと連携しながら、以下の地域リスクリング推進事業に幅広く取り組むこととする。

- ① 経営者等の意識改革・理解促進
- ② リスクリングの推進サポート等
- ③ 従業員（在職者）の理解促進・リスクリング支援

なお、令和8年度に実施する地域リスクリング推進事業については、実施地方公共団体名、事業名、事業概要等を記載した一覧を、令和8年度に開催される徳島県地域職業能力開発促進協議会に報告する。

(別表1)

1 公共職業訓練（離職者訓練）

(1) 施設内訓練に係る実施規模と分野

(ポリテクセンター徳島)

施設名	定員	科目
ポリテクセンター徳島	248 人	1. 6か月コース (1) 一般コース ① テクニカルオペレーション科 (募集科名：CAD機械科) ② テクニカルメタルワーク科 (募集科名：はじめての溶接科) ③ 電気設備技術科 ④ 住宅リフォーム技術科 (募集科名：住宅福祉リノベーション科) ⑤ 住環境計画科 (2) 企業実習付きコース ⑥ テクニカルメタルワーク科 (募集科名：はじめての溶接科（企業実習付）) 2. 1か月コース (3) 導入講習（橋渡し訓練） 上記全ての科に組合せて実施
合計	248 人	12科目

(2) 委託訓練に係る実施規模と分野

施設名	コース	定員	科目
長期高度人材育成コース	6	83人	<ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉士科(2年) ・保育士科(2年)
知識等習得コース	18	251人	<ul style="list-style-type: none"> ・介護実務者・同行援護研修科(6か月) ・造園科(6か月) ・AIを学ぶWEBシステムエンジニア科(6か月) ・AIを学ぶデジタル人材育成科(6か月) ・はじめて学ぶテレワーク実務科(6か月) ・はじめて学ぶIT技能科(3か月) ・基礎から応用まで学べるIT技能科(3か月) ・WEBデザイン科(6か月) ・エクセルからプログラミングまで学べるDX基礎科(3か月) ・ゼロから始めるIT基礎科(3か月) ・基礎から学ぶ医療事務科(3か月) ・基礎から学ぶ事務科(3か月) ・簿記・Webデザインも学べる!販売実務科(3か月)
建設人材育成コース	1	5人	<ul style="list-style-type: none"> ・左官技能科(3か月)
母子家庭の母等の職業的自立促進コース	4	4人	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめて学ぶIT技能科(3か月) ・基礎から応用まで学べるIT技能科(3か月) ・簿記・Webデザインも学べる!販売実務科(3か月)
高齢求職者スキルアップ等コース	1	10人	<ul style="list-style-type: none"> ・PCスキルも学べる!介護初任者研修科(2か月)
大型自動車第一種運転業務従事者育成コース	2	12人	<ul style="list-style-type: none"> ・大型1種ドライバー養成科(2か月)
合計	32	365人	21科目

2 公共職業訓練（在職者訓練）

(徳島県)

施設名	コース	定員	科目
中央テクノスクール	30	162人	<ul style="list-style-type: none"> ・機械技術科 ・金属技術科 ・電気環境システム科 ・木工技術科 ・理容科 ・美容科
南部テクノスクール	9	103人	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーコーディネーター塗装科 ・自動車整備科（二級課程）
西部テクノスクール	28	223人	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車整備科（三級課程） ・住宅建築科 ・電気工事科 ・設備施工科
合計	67	488人	12科目（提案型）

(ポリテクセンター徳島)

施設名	コース	定員	科目
ポリテクセンター徳島	43	350人	<ul style="list-style-type: none"> ① テクニカルオペレーション科 ② テクニカルメタルワーク科 ③ 電気設備技術科 ④ 住宅リフォーム技術科 ⑤ 住環境計画科
合計	43	350人	5科目

(別表 4)

3 公共職業訓練（学卒者訓練）

施設名	コース	定員	科目
中央テクノスクール	6	140 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機械技術科（15人、1年） ・ 金属技術科（15人、1年） ・ 電気環境システム科（15人、1年） ・ 木工技術科（15人、1年） ・ 理容科（20人、2年） ・ 美容科（20人、2年）
南部テクノスクール	2	55 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ カラーコーディネーター塗装科（15人、1年） ・ 自動車整備科（二級課程）（20人、2年）
西部テクノスクール	3	45 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車整備科（三級課程）（15人、1年） ・ 住宅建築科（15人、1年） ・ 電気工事科（15人、1年）
合計	11	240 人	11科目

4 障がい者等に対する公共職業訓練

訓練種別	定員	訓練月数・科目
知識・技能習得訓練	13 人	3か月・2科目、1か月・2科目
実践能力習得訓練	15 人	1～3か月・13科目
e-ラーニング	12 人	3か月・2科目
特別支援学校等早期委託訓練	2 人	1～2か月・2科目
合計	42 人	21科目

5 求職者支援訓練

	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	年度計	
基礎コース	30人	30人	15人	10人	85人	
実践コース	150人	121人	109人	79人	459人	484人
IT分野	20人	20人	26人	20人	86人	
デザイン分野	20人	20人	20人	0人	60人	
医療事務分野	0人	15人	0人	0人	15人	
介護・医療・福祉分野	20人	26人	23人	18人	87人	
営業・販売・事務分野	75人	40人	25人	26人	166人	
理容・美容関連分野	15人	0人	0人	15人	30人	
その他	0人	0人	15人	0人	15人	
地域枠	25人（介護・医療・福祉分野10人、営業・販売・事務分野15人）					
合計	569人					

※その他は、成長分野、林業分野、警備・保安分野等

注1 申請単位期間内の設定数を超える認定申請がある場合

- (1) 新規参入枠については、職業訓練の案等が良好なものから認定する。
- (2) 実績枠については、求職者支援訓練の就職実績等が良好なものから認定する。
- (3) 同一申請単位期間における同地域・同コース・同分野の認定は1実施機関につき原則2訓練科までとする（当該枠の余剰があれば、3訓練科も可。）。同地域とは①徳島県西部（三好市、美馬市、阿波市、吉野川市、三好郡、美馬郡）、②徳島県南部（小松島市、阿南市、勝浦郡、那賀郡、海部郡）、③徳島県東部（徳島市を含む上記①、②以外の地域）の3地域のいずれかとする。

注2 申請単位期間内で新規参入枠以外の設定数（以下、「実績枠」という。）に対する認定申請が、当該実績枠の上限を下回る場合

- (1) 当該実績枠の残数を、当該申請対象期間内の新規参入枠とすることも可能とする。

注3 認定申請が少ない等により、認定コースの定員数が上限値を下回った場合の余剰定員

- (1) 実践コースにおいて設定された訓練分野において、当該訓練分野に余剰定員が生じた場合には、同一認定単位期間の他分野に振替可能とする。
- (2) ある認定単位期間において認定数が認定上限値を下回った場合の余剰定員は、同年度の次期以降の認定単位期間の同地域・同コース・同分野の認定上限値を引き上げるために活用することも可能とする。（3）設定された訓練分野において、当該訓練分野の訓練コースが開講されなかった場合の定員は、次期以降の認定単位期間の他分野に振替可能とする。

注4 一度認定されたものの開講されずに中止となった訓練コース分の余剰定員

- (1) 受付期間中・受付期間終了後のコースの認定上限値を変更することは不可とする。認定申請の受付開始前に認定上限値を変更して公示できる場合、同年度内の同一分野に活用可とする。

注5 開講された訓練コースにおける定員未充足による余剰定員

- (1) 振替、繰越しは不可とする。

注6 繰り越した余剰定員についての第4四半期における取扱い

- (1) 訓練コースの定員数が少なかった場合の繰越し分及び中止コースの繰越し分について、第4四半期においては基礎コースと実践コース間の振替や他分野への振替を可とする。

注7 eラーニングコースの取扱い

eラーニングコースは県外からの受講者が多いことから、徳島県在住者が通所コースを受講する機会を確保するため、年間の実践コース募集定員（地域枠を除く。）の1割を上限とし、同一申請単位期間ごとに1実施機関につき1訓練科を上限として認定する（第4四半期はその限りではない。）。注8 徳島労働局における、令和8年度求職者支援訓練「地域枠」の取扱いの詳細については、次のとおりとする。

注8 徳島労働局における、令和8年度求職者支援訓練「地域枠」の取扱いの詳細については、次のとおりとする。

- (1) 令和8年1月末現在、締結自治体は8自治体（鳴門市、名西郡神山町、三好市、阿南市、美馬市、吉野川市、小松島市、海部郡牟岐町）であり、令和8年度においては2自治体において地域枠の設定を希望している。
- (2) 地域枠により開講を希望する訓練科、及びその開講時期と認定規模を決定した締結自治体は、速やかに別添「求職者支援訓練「地域枠要望」調査票（以下「調査票」という。）を労働局に対し提出する。労働局は、調査票を受理した場合、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構徳島支部に速やかに情報提供することとする。地域枠の設定・認定は、調査票の記載に基づきなされることとする。
- (3) 具体的な設定は、調査において「1. 今後誘致する企業、事業拡張する管内企業の具体的なニーズに基づき要望するもの」、「2. 1以外の事情で、地方創生の観点から要望するもの」のいずれかによるものであることとする。

①地域枠は年間の認定規模総数のみ計画に記載し、四半期ごとの認定規模は設定しない。訓練施設に対し明示する当該期の認定規模は「25-前期までに認定した累計数」とする。

②地域枠に係る訓練施設に対する周知は、四半期ごとに機構徳島支部が実施する「求職者支援訓練に係る説明会」において、労働局職員が実施する。

注9 徳島県においては、四半期毎に求職者支援訓練を認定する。具体的な定員及び認定申請受付期間については、徳島労働局のホームページ及び独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構徳島支部のホームページで周知する。

ハロートレーニング（離職者向け）の8年度計画

離職者向けの公的職業訓練の分野別の計画

徳島県

		全体計画数	公共職業訓練（都道府県）		公共職業訓練 （高齢・障害・求職者支 援機構）	求職者支援訓練
			施設内	委託		
分野		定員	定員	定員	定員	定員
公共職業訓練（離職者向け） + 求職者支援訓練（実践コース）	IT分野	256	0	170	0	86
	営業・販売・事務分野	207	0	26	0	181
	医療事務分野	28	0	13	0	15
	介護・医療・福祉分野	226	0	129	0	97
	農業分野	10	0	10	0	0
	旅行・観光分野	0	0	0	0	0
	デザイン分野	60	0	0	0	60
	製造分野	140	0	0	140	0
	建設関連分野	70	0	5	65	0
	理容・美容関連分野	30	0	0	0	30
	その他分野	70	0	12	43	15
求職者支援訓練（基礎コース）		85	0	0	0	85
合計		1,182	0	365	248	569
(参考) デジタル分野		335	0	76	113	146

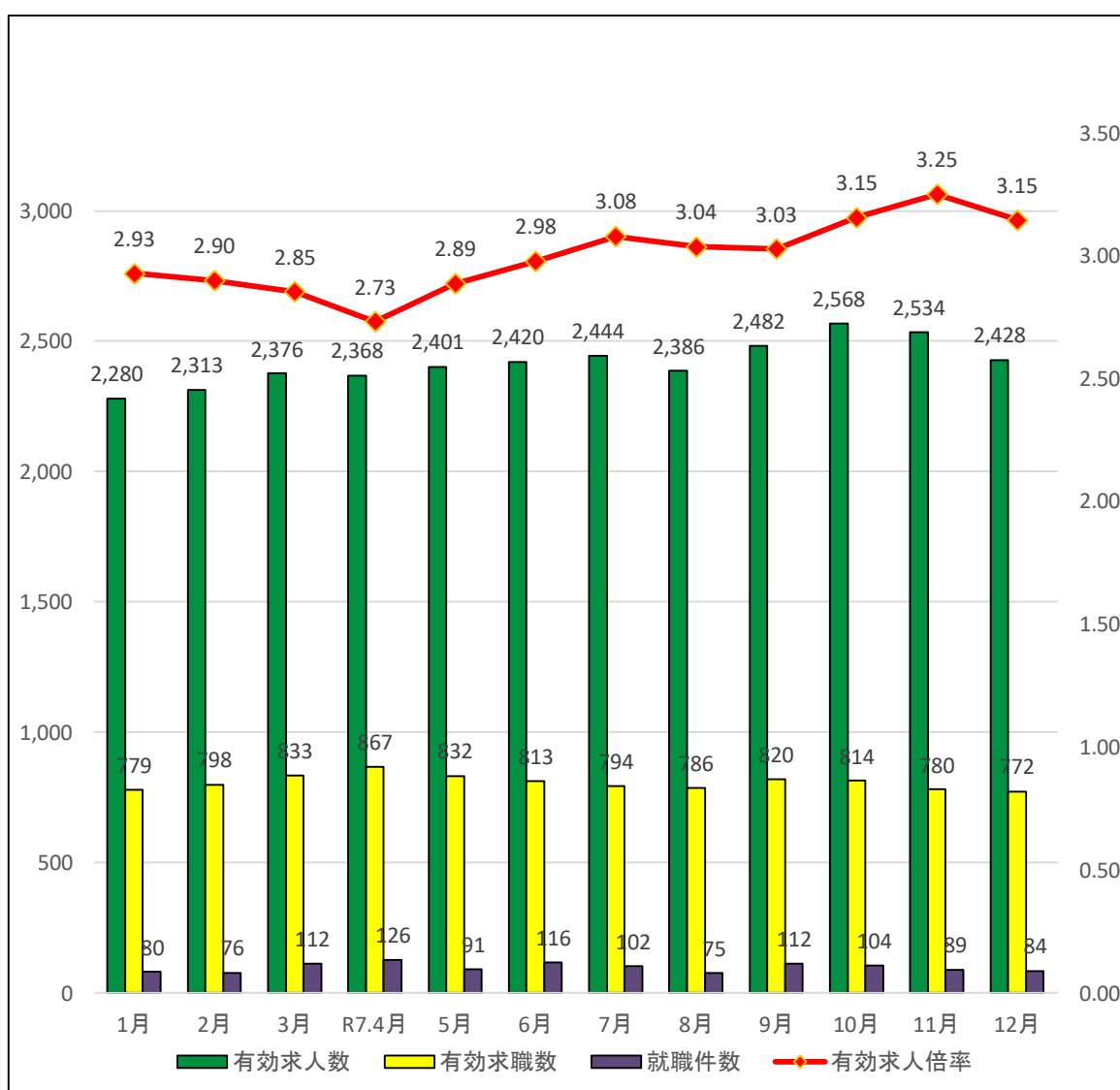
※ 「定員」とは、当該年度中における開講コースの定員の数。

※ 地域枠については、「営業・販売・事務分野」で15人、「介護・医療・福祉分野」で10人の計25人を計画。

求職者支援訓練「地域枠」活用状況

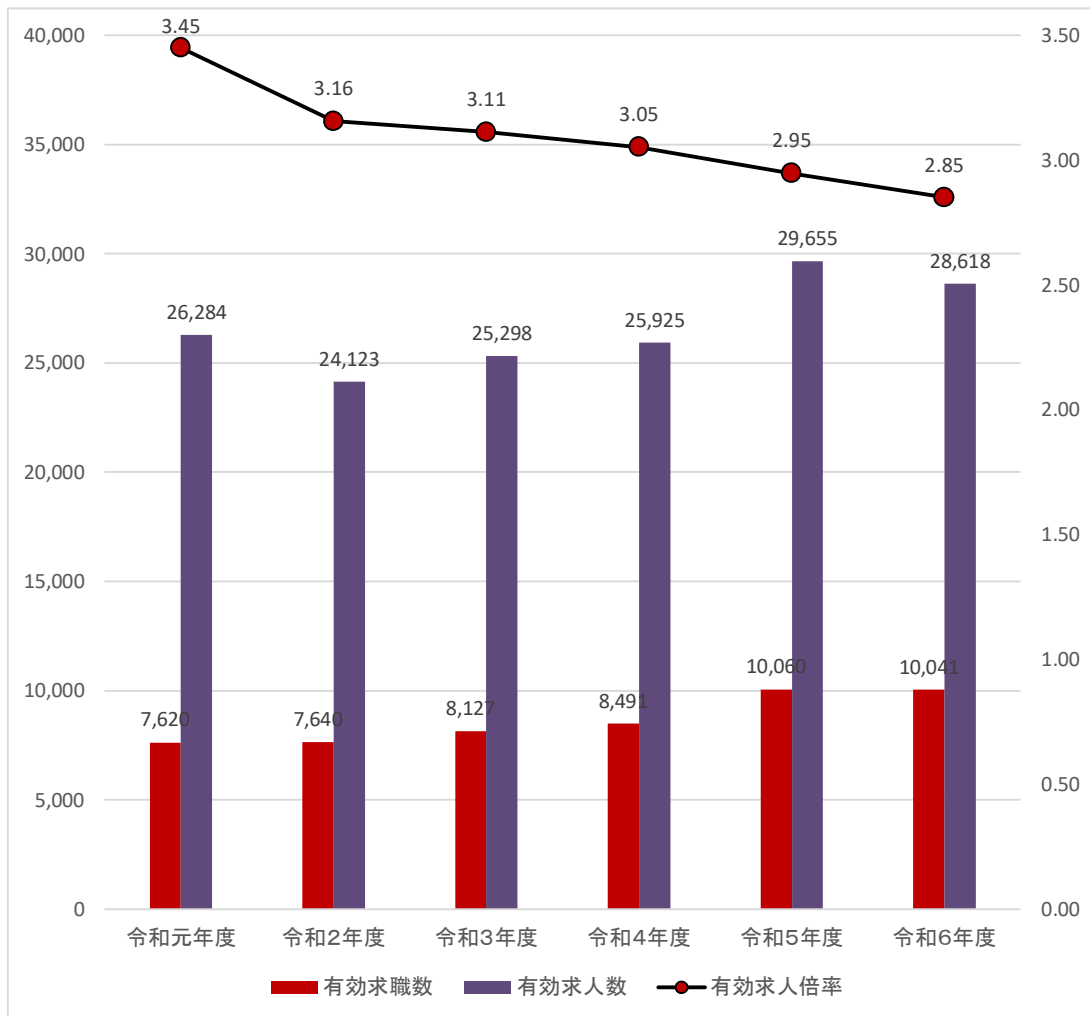
協定締結自治体名	令和3年度 開講科目	令和4年度 開講科目	令和5年度 開講要望科目	令和6年度 開講要望科目	令和7年度 開講要望科目	令和8年度 開講要望科目
鳴門市						
名西郡神山町						
三好市	介護職員初任者研修科(2か月) 040216~040415	介護職員初任者研修科 (実施見送り)	科目:介護 5月(10人)	科目:介護 10月(10人)	介護職員初任者研修科 (実施見送り)	科目:介護 10月(10人)
阿南市						
美馬市	すぐに役立つビジネスパソコン活用科 031014~040113	すぐに役立つビジネスパソコン活用科: (中止)	科目:パソコン 10月(15人)	科目:パソコン 10月(15人)	科目:パソコン 8月(15人)	科目:パソコン 8月(15人)
吉野川市	介護職員初任者研修科(2か月)030928~031128	介護職員初任者研修科(短時間): (中止)	科目:介護 9月または10月(15人)			
小松島市						
海部郡牟岐町				科目:介護 4月(10人)		

徳島県における介護分野の求人・求職の動向



介護分野（常用）

年度	有効求職数	有効求人数	有効求人倍率	就職件数
令和元年度	7,620	26,284	3.45	1,334
令和2年度	7,640	24,123	3.16	1,244
令和3年度	8,127	25,298	3.11	1,102
令和4年度	8,491	25,925	3.05	1,000
令和5年度	10,060	29,655	2.95	1,220
令和6年度	10,041	28,618	2.85	1,160



R9.4～ テクノスクール再編後の訓練科編成

県内産業の「人材育成拠点」 ▶ 企業ニーズに対応し、高度な技能を持つ人材・人口減少時代に活躍するマルチ人材を育成

再編前(11訓練科 定員240名)

	訓練科名	期間	定員
中央	機械技術科	1年	15名
	金属技術科	1年	15名
	電気環境システム科	1年	15名
	木工技術科	1年	15名
	理容科	2年	各20名
	美容科	2年	各20名
南部	自動車整備科(2級)	2年	各20名
	カラーコーディネイト 塗装科	1年	15名
西部	住宅建築科	1年	15名
	電気工事科	1年	15名
	自動車整備科(3級)	1年	15名



再編後(7訓練科 定員150名) 【対象：学卒者・離職者】

	訓練科名	期間	定員	訓練内容
中央	メタルワークス科	1年	15名	機械加工分野と金属溶接分野の統合により、3D-CAD、3Dプリンターなどのデジタルツールを活用し、造形、組立、機械設計など、先進的かつ複合的な訓練を展開する。
	電気システム科	1年	15名	企業の生産性向上に資するファクトリーオートメーションを構築できる人材など、DX時代の電気制御(シーケンス制御・機械保全等)に対応できる高度な技能をもつ人材を育成する。
	ヘアビジネス科	2年	各15名	理容師の国家資格取得を目指すとともに、エステやネイル、ブライダル、福祉理容など、進路の選択肢を広げる実践的な訓練を行う。また、美容師免許所持者を対象としたWライセンスコースを新たに設置する。
	ダブルライセンスコース	1年	5名	
南部	自動車整備科	2年	各20名	2級自動車整備士の国家資格取得を目指すとともに、建機をはじめとする産業車両も整備可能なマルチ人材を育成する。
	カラークリエイイト科	1年	15名	塗装、左官、タイル張り、広告看板などに共通する「塗る・貼る」技能を通じて、「色彩」を創るマルチ人材を育成する。
西部	伝統建築科	1年	15名	建築大工の養成に加えて、CAD設計、施工管理、伝統工芸製作技能などを取り入れ、広く木材加工について学ぶことができる訓練科とし、企業の求人ニーズに応える。
	電気設備エンジニア科	1年	15名	電気工事士の養成を中心に、冷凍空調、給排水工事などの設備工事を取り入れ、インフラ設備工事にマルチに対応できる人材を育成する。

産業界と連携した就職支援 … 「スカウト型求人」を導入し、県内企業と早期にマッチング。インターンの実施により就職率と定着率の向上を図る。

在職者訓練の充実 … リ・スキリングの観点から生産性向上につながる在職者訓練をさらに充実。外国人技能実習生に対し、技能検定対策を中心に在職者訓練を実施。

情報発信の強化 … 3校の情報が容易にアクセスできるサイトを構築。

離職者向け(30名)

設備施工科	前期	15名
	後期	15名